

9.1 広報 みしま

2016/平成28年
No.1181

せせらぎと緑と元気あふれる協働のまち・三島～環境と食を大切に～



広報みしまを
スマホへお届け

三島市制施行



次の四半世紀へ飛躍の平成28年

みしまの文化百花繚乱②
防災特集 熊本地震から学ぶ⑩

開催期間
9月1日(木)～
11月30日(水)

百花

～まちを舞台に

—三島市を代表する文化施設と、文化の発展に尽くした2人の名誉市民①

佐野美術館



創立 50 周年を迎えた市民に愛される美術館

昭和 41 年、佐野美術館は初の名誉市民となった三島市出身の実業家・佐野隆一氏（当時 77 歳）によって設立されました。そこには、「三島の人たちがいつでも良いものを鑑賞できるように」「ふるさと三島の子どもたちが、美術品から新しい発見をして、立派に育つように」との願いが込められていました。

佐野美術館では、こうした佐野隆一翁の精神を受け継ぎ、さまざまな展覧会を開催しています。

渡邊妙子館長からコメントをいただきました！

～佐野隆一翁の志～

佐野翁は学生時代に友人数人と富士登山をしました。裾野から登り始め、しばらくすると「佐野！ 遅いぞ」と揶揄され、一行から遅れてびりでした。でも、自分の速度を守りながら自分のペースで頂上に着いたら一番早かったのです。「他人の言動に惑わされず、自分で立てた志を守り抜く。これが僕の生き方」と語っていました。



▲佐野隆一氏

みしまの文化百花繚乱登録プログラム@佐野美術館

Pick Up!

「横山大観 大気を描く」

とき 10月1日(土)～11月6日(日)午前10時～午後5時（入館受付は午後

4時30分まで）※木曜日休館、11月3日（木・祝）は開館

入館料 一般・大学生 1,000 円、小・中・高校生 500 円

問合せ 佐野美術館（☎ 975 - 7278）



みしまの文化

糸京 舌し

出会う秋～

みしまの文化百花繚乱とは…

市制施行 75 周年の節目を祝うため、9～11月の3カ月にわたって三島のまち全体を舞台に見立てて開催する、登録参加型の市民文化フェスティバルです。

問文化振興課 (983 - 2672)

—三島市を代表する文化施設と、文化の発展に尽くした2人の名誉市民②

大岡信ことば館

ことばの魅力を発信する、
新しいスタイルのミュージアム

三島市出身の詩人で名誉市民の大岡信氏は、「ことば」をととても大切にしている文学者です。

平成 21 年に三島駅北口にオープンした大岡信ことば館では、大岡氏の詩を始めとした「ことば」をテーマに、美術館とも文学館とも違う、新しいかたちの展示やイベントを開催し、訪れる人の感性を刺激しています。



▲大岡信氏

岩本圭司館長からコメントをいただきました！

時折、大岡さんの詩は難しいと耳にします。私も時に、いやしばしばそのように思います。おそらく彼の詩は、私たちが普段見慣れた情景に像を結びにくいのですね。常に実験的で、安定した結果を求めない大岡さんは白衣で日々実験室を歩き回る研究者みたいな人なのかも知れませぬね。

みしまの文化百花繚乱登録プログラム@大岡信ことば館 *pick Up!*

「谷川俊太郎展 ・本当の事を言おうか・」

とき 9月22日(木・祝)～12月25日(日)午前10時～午後5時(初日のみ正午から、入館受付は午後4時30分まで) ※月曜日休館、10月10日(月・祝)は開館、10月11日(火)は休館

入館料 大人1,000円、大学生・高校生600円、小・中学生300円

問合せ 大岡信ことば館 (☎976 - 9160)



登録プログラムのご案内

みしまの文化百花繚乱には、この秋開催されるコンサートや展覧会、ワークショップに講演会、お祭りなどジャンルも内容も盛りだくさんの104のプログラムが揃いました。このうち市が事業費を支援する15事業を紹介します。

※各イベントの詳細は、次ページで紹介するパンフレットなどをご覧ください。

Pick Up!

Pick Up!

五所平之助監督作品の上映会

小出正吾の世界

三島ゆかりの映画監督・五所平之助氏の作品「わが映画人生」「わが街三島-1977年の証言」「煙突の見える場所」の3本を上映します。

とき 10月5日(水)午後1時30分～5時(終了予定)

※開場午後1時

ところ 生涯学習センター3階講義室※無料

問合せ 三島ゆうすい会 (FAX 975 - 6516、river@yusui.org)

児童文学者・小出正吾氏ゆかりの品や写真パネルなどを展示します。また、SPAC(静岡県舞台芸術センター)が小出作品「やきいも」を音楽と朗読で披露します。

とき 10月30日(日)正午～午後4時

ところ Via 701・ホール※無料

問合せ 小出正吾児童文学顕彰会事務局:江島さん(☎ 987 - 7078)、落合さん(☎ 090 - 8472 - 9312)

とき	ところ	内容・料金など
9月10日(土)午後2時～3時30分	市民文化会館小ホール	第2回 Leaf Concert ピアノ音楽を中心としたクラシックコンサート※1,000円(小学生以上)
9月11日(日)午前10時～午後2時	楽寿園イベント広場・梅御殿	GOKANフェスティバル～五感を磨く一日～ かけっこ教室、バギーエクササイズ、アロマヨガなど※梅御殿でのエクササイズのみ1,000円(別途入園料が必要)
9月17日(土)午後2時～4時	市民文化会館小ホール	16th 伊賀あや&青木祐介演奏会 ブラジルの現代を代表するヴィラ・ロボス作曲のクラシック音楽をチェロ・バイオリン・ピアノ演奏で※3,000円
9月17日(土)、10月29日(土)、11月19日(土)午前10時～午後5時(10月29日は午後2時～3時)	大社の杜みしまほか	三島の街を写真で残そう 街歩きをしながら写真撮影、写真整理のデモンストレーション、撮影した写真で写真展開催※無料
9月24日(土)・25日(日)午前9時30分～午後4時30分(25日は午後3時まで)	梅御殿(楽寿園内)	全国紙バンド手芸作品公募展「ゆめひもパサージュ2016」 手芸材料「紙バンド」を使用した作品展示やワークショップ、素材販売など※無料(別途入園料が必要)
10月9日(日)・10日(月・祝)午前10時～午後7時(10日は午後5時まで)	三島商工会議所TMOホール	第17回 アトリエ 彩花展 いけばな・フラワーアレンジメントの作品展示、デモンストレーション、ワークショップなど※無料
10月12日(水)～16日(日)午前10時～午後6時	日清プラザ	ママとね ベビーフェア 子育て中のママ応援プロジェクトの紹介、ママ作家によるハンドメイド販売、ワークショップなど※無料
10月29日(土)午後1時30分～4時	市民文化会館大ホール	女声合唱「コール・アンド・ダンテ」第11回小さな秋のコンサート 「いい日旅立ち」、「時代」、合唱ファンタジー「動物のカーニバル」などの曲を演奏※無料
11月6日(日)午前10時～午後3時	県総合健康センターホール(谷田)	正派若柳流 美柳会「長唄と日舞の饗宴」 会員による日本舞踊(連舞)の披露、長唄東音会による長唄の本格的な演奏や日舞とのコラボ※無料
11月6日(日)～30日(水)	大通り商店街ほか	GYOWTEN ストリートジャック 大通り商店街のフラッグポールにアート作品の展示※無料(田町カフェでの展示も有り)
11月13日(日)午後1時から	市民文化会館大ホール	みしま音楽の日 市民参加型の3世代コンサート。アンサンブル、コンチェルト、オーケストラと吹奏楽・合唱の共演の3部構成※一般1,000円、中学・高校生500円
11月13日(日)午後1時30分から	市民活動センター	『三島の旦那衆が元気だった頃』出版と講演会 杉田呑山の漢詩集「三島竹枝」を元に、昭和初期の三島の文化人を支える商人の活動などを紹介※無料
11月20日(日)午前10時～11時30分(予定)	生涯学習センター3階講義室	三島発「よなおしギター」で豊かな暮らし 100人演奏会 「よなおしギター」体験者99人の撮影記録上映、めんぼーくん、よなおしギター発案者による講演会※無料

Pick Up!

第54回 三島市民芸術祭

市民芸術祭を主催する「三島市文化芸術協会（通称：市文協）」は、小出正吾氏や五所平之助氏らにより昭和28年に発足した「三島文化協会」がその始まりです。昭和38年に第1回「市民文化祭」が開催され、今日の「市民芸術祭」の礎となりました。

今年の市民芸術祭も加盟団体による舞台公演と作品展が行われます。

●作品展（会場：生涯学習センター3階）

催事	とき	ところ
書道展	10月5日(水)～9日(日)午前10時～午後5時（最終日は午後4時まで）	市民ギャラリー、多目的ホール※無料
美術展	10月12日(水)～16日(日)午前10時～午後5時（最終日は午後4時まで）	市民ギャラリー、多目的ホール※無料
写真展	10月19日(水)～23日(日)午前10時～午後5時	市民ギャラリー※無料
いけばな展	10月27日(水)～30日(日)午前10時～午後6時（28日(金)、30日(日)は午後5時まで）	市民ギャラリー※無料

●舞台公演（会場：市民文化会館）※10月9日(日)は茶席を設けます（有料）

催事	とき	ところ
芸能・ダンス・吟詠詩舞の部	10月8日(土)開演午前11時（開場午前10時30分）	大ホール※無料
洋楽・邦楽の部	10月9日(日)開演正午（開場午前11時30分）	大ホール※無料
日本舞踊の部	10月9日(日)開演午後1時（開場午後0時30分）	小ホール※無料
茶席	10月9日(日)午前11時30分～午後4時	小ホールホワイト ※有料：200円

問合せ 文化振興課（☎983 - 2672）



▲ウェブサイトQRコード（公式HP）



▲全104のプログラムを掲載したパンフレットを配布中!!

「おしりかじり虫」を生んだクリエイター「うるまでるび」のうるまさんのトークショー『うるまの部屋』観覧者募集!!

「おしりかじり虫」はテレビ番組などに登場した子どもたちに人気のキャラクターです。

うるまさんが毎回違うゲストを招いて“創造性”をテーマにトークを繰り広げる映像作品『うるまの部屋』の収録を、9月から毎月第3金曜日の夜に行います。

～第1回テーマ「クリエイティブは毒か、薬か」～

- とき 9月16日(金)午後6時30分～8時
- ところ 市民文化会館2階ロビー
- ゲスト 有田正規さん（国立遺伝学研究所教授）
- 定員 先着30人※観覧無料
- 申込み・問合せ 前日までに(株)シード・伊礼^{いれい}さん（☎988 - 0777）※平日午前9時～午後6時

広報みしま

9月1日号

- 2 みしまの文化百花繚乱
- 6 市立幼稚園入園児募集
- 7 ウォーキングに行こう
- 8 ほけんカレンダー
- 9 健康づくり
- 10 スポーツ
- 11 国民健康保険被保険者証を送ります / 給付金のお知らせ
- 12 市民意識調査を実施しました
- 14 市民カレンダーの広告主募集 / 女性と市長のみしまの未来を語る会 / パブリック・コメント
- 15 活動費補助事業の紹介
- 16 みどりを増やしませんか / 秋の三島
- 17 みどりまつりイベント参加者募集
- 17 フォトマイタウン
- 18 開運なんでも鑑定団募集
- 21 暮らしの情報
- 24 防犯一口メモ / 富士山南東消防本部からのお知らせ
- 25 みんなの伝言板 / 情報ワイド版
- 26 生涯学習
- 27 文化のひろば
- 28 秋の楽寿園 / 敬老標語コンクール最優秀・優秀作品 / 図書館
- 29 広域観光交流の拠点づくり
- 30 防災特集 熊本地震から学ぶ
- 34 連載2 水道の将来を考える
- 35 歴史の小箱 / ふるさと探訪
- 36 地元ของทีมを盛り上げよう / ぼくのおじいちゃん・おばあちゃん



今回の表紙

「ふじのくに野外芸術フェスタ 2016in 三島」でスペインの劇団が行った即興路上劇の一幕です。

7月の三島の街は、アーティスティックでちょっと不思議な雰囲気が漂いました。



市立幼稚園 平成 29 年度入園児募集



市立幼稚園は、家庭や地域の皆さんと、心身ともに健やかな幼児の育成に努めています。

資格 市内在住で、登園・降園時に必ず付き添える保護者がいる子ども

▶ **3歳児**…平成 25 年 4 月 2 日～平成 26 年 4 月 1 日生まれの子

▶ **4歳児**…平成 24 年 4 月 2 日～平成 25 年 4 月 1 日生まれの子

▶ **5歳児**…平成 23 年 4 月 2 日～平成 24 年 4 月 1 日生まれの子

保育時間 月曜～金曜日午前 8 時 30 分～午後 2 時※土曜・日曜日、祝日は休園。春、夏、冬に長期休暇有り。弁当持参。

保育料 「子ども・子育て支援新制度」に基づき、保護者の市民税額に応じて市が定めた額（平成 29 年度からの新しい幼稚園保育料は平成 29 年 3 月ごろ決定。参考右表）ただし、小学校 3 年生までの兄または姉がいる場合、最年長の子どもから順に、2 人目は半額、3 人目以降は無料。※平成 29 年度の 5 歳児については卒園まで旧料金（月額 7,000 円）が適用されます。

階層区分	定義	保育料	
A	生活保護世帯	0 円	
B	市民税非課税世帯	0 円	
C 1	市民税均等割のみの世帯	1,300 円	
D 1	市民税所得割課税世帯	市民税所得割額 48,600 円未満	7,800 円
D 2		48,600 円以上 73,001 円未満	8,000 円
D 3		73,001 円以上 77,101 円未満	9,600 円
D 4		77,101 円以上 97,001 円未満	12,300 円
D 5		97,001 円以上 119,801 円未満	12,800 円
D 6		119,801 円以上 142,601 円未満	13,000 円
D 7		142,601 円以上 165,401 円未満	13,200 円
D 8		165,401 円以上 211,201 円未満	13,300 円
D 9		211,201 円以上	17,200 円

▲参考：平成 28 年度三島市月額保育料表

申込み 9 月 28 日(水)～30 日(金)午前 9 時～午後 4 時 30 分に、直接、入園願書を持参し、お子さんと一緒に希望する幼稚園へ。(願書は 9 月 7 日(水)から各幼稚園、子ども保育課、学校教育課、療育支援室、本町子育て支援センターで配布)※お子さんの発達に心配がある人は事前にご相談ください。

問合せ 子ども保育課 (☎ 983 - 2611) または直接以下の各幼稚園へ。

園名	所在地	電話番号	3歳児受入 予定人数	園名	所在地	電話番号	3歳児受入 予定人数
東	東町 10 - 12	975 - 2044	25 人	坂	市山新田 153 - 1	972 - 7699	
西	栄町 2 - 19	975 - 1382	25 人	松本	松本 99 - 1	977 - 1904	25 人
南	青木 265	975 - 6922		大場	大場 365	977 - 1347	
北	文教町 1 - 4 - 1	986 - 2032	50 人	旭ヶ丘	旭ヶ丘 23 - 31	972 - 2781	
錦田	谷田 271 - 1	975 - 4853	75 人	沢地	沢地 257	986 - 1836	25 人
徳倉	徳倉 4 - 1 - 8	986 - 7650	25 人				

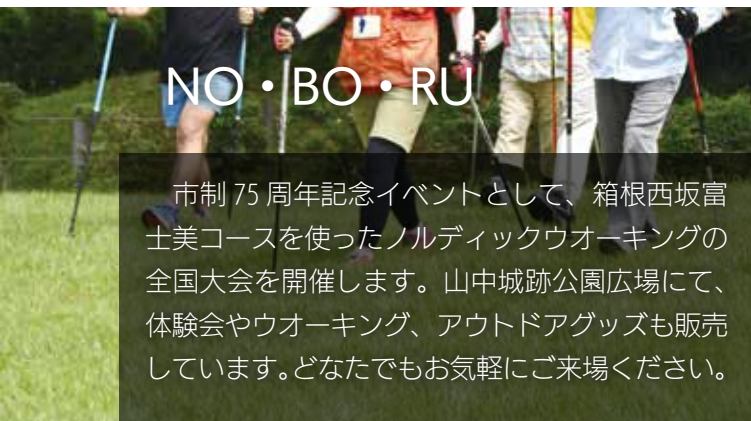
注意事項

- 4歳児入園申込み** ▶入園募集期間内に、入園を希望する 4 歳児が 15 人未満の幼稚園（3 歳児受け入れ幼稚園と坂幼稚園を除く）は、4 歳児の学級編成なし▶入園、進級を希望する園が学級編成できない場合は、近隣の市立幼稚園に変更▶保育料は所得に応じた新料金
- 3歳児入園申込み** ▶通園区域は定めませんが、1 人で複数の市立幼稚園への申し込み不可▶応募多数時抽選▶多胎児は 1 申請としての扱い▶保育料は所得に応じた新料金

ウォーキングに行こう



とき 9月25日(日)午前9時30分～正午
ところ 山田川自然の里(川原ヶ谷943-1ほか)
内容 ノルディックウォーキング体験、健康チェック、
 スプラウト栽培体験
定員 25人※応募多数時抽選(市民優先)
費用 大人700円、中学生以下500円(材料代、保
 険料など)
服装 ウォーキングできる服装、靴
持ち物 飲み物、タオル、雨具、帽子
申込み・問合せ 9月21日(水)までに健康づくり課
 (☎973-3700)



NO・BO・RU
 市制75周年記念イベントとして、箱根西坂富士美コースを使ったノルディックウォーキングの全国大会を開催します。山中城跡公園広場にて、体験会やウォーキング、アウトドアグッズも販売しています。どなたでもお気軽にご来場ください。
とき 10月23日(日)午前9時～午後2時※午前9時30分からは7.5kmコースのみ希望者を対象に講習会有り。
ところ 山中城跡公園広場
コース・定員 箱根西坂富士美コース(7.5kmコース、8.5kmコース)・各コース先着100人
費用 無料※無料レンタルポール有り
参加者特典 参加者全員に完歩証をプレゼント
その他 ▶東海バス100周年記念ウォーキングと同時開催▶駐車場…山中城跡公園駐車場(約50台)、箱根の里駐車場(約50台)※数に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。▶詳細は、ホームページをご覧ください。
申込み・問合せ 10月21日(金)までに健康づくり課
 (☎973-3700)



さわやかウォーキング
 三島の街中の水辺や見どころを散策しませんか。「ガーデンシティみしま」が堪能できるイベントです。このウォーキングは「三島市四大ウォーク」と「健幸マイレージ」に認定されており、四大ウォークスタンプラリーや健幸マイレージポイントの受け付けも同時に行います。ぬれてもよい履き物を持参して、道中の川で涼みながら進むのがおすすめです。暑い時期ですので、水分補給などにご注意ください。
とき 9月11日(日)(雨天決行)
受付 JR三島駅南口午前9時～11時
コース JR三島駅南口<スタート>→楽寿園(※無料)→源兵衛川→時の鐘・三石神社→水の苑緑地→三島梅花藻の里・水と緑の杜→佐野美術館(有料)→間眠神社→クリエイト東本町店で健康チェック→エコセンター→山本食品門前せせらぎ店→大社の杜みしま→三嶋大社(宝物館有料)→さんしんギャラリー善→三島商工会議所(おもてなしフェア)<ゴール>
費用 無料※楽寿園入園料は参加者のみ無料(窓口でウォーキングチラシまたは参加カードを提示)、そのほかの有料施設は別途入場料が必要。
問合せ 商工観光課(☎983-2656)、三島商工会議所(☎975-4441)



三島のお寺で坐禅と街歩き ぎぜん 坐禅会&ウォーキング
とき 9月25日(日)、11月27日(日)、平成29年1月29日(日)、3月12日(日)各日午後1時～4時
集合 V i a 701(午後0時30分から受け付け)
コース V i a 701(集合、街歩き)→^{ほうきょういん}寶鏡院(川原ヶ谷)で坐禅会→茶話会→解散
定員 各日先着20人
費用 300円(資料代、保険料)
申込み・問合せ 各開催日の3日前までにV i a 701
 (☎976-0038)、商工観光課(☎983-2655)

ほけんカレンダー

会場	事業	対象・内容	日	時間	
北上文化プラザ	乳幼児健康相談会	身体計測・育児・発達相談など	9/28	受付 9:30～10:30（北上文化プラザ）	
			9/13	受付 9:15～10:15（保健センター）	
	前期離乳食講習会	満4～5カ月児	9/21	9:45～12:00（受付9:30から） 13:15～15:30（受付13:00から）	
	後期離乳食講習会	満8～9カ月児	10/5	9:15～12:00（受付9:00から）	
	3カ月児健康教室	満3カ月児（健診・予防接種の受け方・育児全般）	10/6	・対象者には通知します。 ・時間、内容の詳細は通知を参照。	
	1歳6カ月児健康診査	満1歳6カ月児	10/4		
	2歳児健康相談会	満2歳児	9/16		
	3歳児健康診査	満3歳児	9/15		
	2歳6カ月児・3歳6カ月児フッ化物塗布	満2歳6カ月児・満3歳6カ月児	9/16		対象者には各健診などで案内
	保健センター	総合健康相談会	血圧・体脂肪・超音波骨密度測定、生活習慣病に関する相談など	9/13	受付 9:30～11:30
		栄養個別相談会	大人の生活習慣病予防の食事や偏食・少食・過食などの食事に関する困りごとの相談	9/15	9:15～12:00 ※要予約（☎973-3700）
		精神保健福祉総合相談	医師による心の病気や悩みについての相談	9/28	※要予約 東部健康福祉センター（☎920-2087）
		酒害相談	「酒をやめたいがやめられない」・「家族が酒による問題で困っている」などのアルコールによる悩み相談	10/4	10:00～12:00 ※要予約（緊急時、日程調整可能）
こころの電話相談		こころの悩み相談		祝日を除く月曜～金曜日、8:30～17:00 ※専用電話（☎922-5562）	
東部保健所	エイズ検査 B型肝炎・C型肝炎検査	エイズ検査およびB型肝炎・C型肝炎の採血検査		検査により曜日・時間の指定有り ※要予約（☎920-2109）	

夜間・休日に急病になったときは

平日の夜間			土曜日・日曜日・休日など		
外科 内科 小児科	午後6時～ 午後10時	三島市医師会 メディカルセンター （南本町4-31、 ☎972-0711）	外科 内科 小児科	午前9時～午後 9時（土曜日は午後 2時～午後9時）	三島市医師会メディカル センター（南本町4- 31、☎972-0711）
外科	午後10時～ 翌日午前9時	三島中央病院・三島 総合病院が当番制で 診療 ※消防署に要確認 （☎972-5800）	夜間 外科	午後9時～ 翌日午前9時	三島中央病院・三島総合 病院が当番制で診療 ※消防署に要確認（☎ 972-5800）
外科 内科 小児科	午後8時30分～ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療 センター（☎926- 8699）	外科 内科 小児科	午後6時～ 翌日午前7時	沼津夜間救急医療センター （☎926-8699）
耳鼻科 眼科 産婦人科				午前8時～ 午後5時 （日曜・休日のみ）	担当医師が当番制で診療 ※消防署に要確認（☎ 972-5800）

連絡先 ※番号をよく確かめて、おかけください。また119番での問い合わせはご遠慮ください。

- ・ 静岡県内の当番医情報（☎0800-222-1199）
- ・ 子どもの救急電話相談（#8000または☎054-247-9910：午後6時～翌朝8時）
- ・ 精神科救急情報（☎054-253-9905：24時間対応）
- ・ 救急テレホンサービス（☎983-0116）

「救急医療体制を継続するためにも、適切な受診を心がけましょう」

休日の歯科診療

休日の歯科診療		
9月11日(日)	遠藤歯科医院 （佐野）	☎992-1139
9月18日(日)	小野歯科医院 （加屋町）	☎972-8234
9月19日(月・祝)	かげしま歯科 （谷田）	☎971-2881
9月22日(木・祝)	かたの歯科 （谷田）	☎973-6111
9月25日(日)	かまた歯クリ ニック （文教町）	☎980-5505
10月2日(日)	栗原歯科医院 （中央町）	☎975-1078

診療時間 午前9時～午後4時

受診時には
保険証を持参してください

未来の元気っ子応援セミナー

とき ①10月8日(出)午前8時45分～午後0時30分(①のみの参加可)②11月12日(出)午前8時30分～午後0時50分のうち2時間20分(時間予約制・①の参加者のみ②の申し込み可)

ところ 保健センター東館

内容 ①タニタ管理栄養士による講話、だしの取り方の実習、メッセージカードプレゼント、プレパパの体組成測定、トレーニング、先輩パパの育児体験談など②育児体験(沐浴実習・調乳体験など)

対象・定員 市内在住の妊婦とその夫(①の参加時に②の予約をします)・①なし②28組

持ち物 母子手帳、筆記用具、動きやすい服装、エプロン・三角巾(①参加時のみ)など※無料

申込み・問合せ 10月3日(月)までに健康づくり課(☎973-3700)※電子申請可

「血糖値を知る測定会」参加者募集

とき 10月18日(火)午前9時30分～午後3時30分

ところ・定員 保健センター・25人

内容 午前は調理実習と試食、午後は運動講話と運動実践※食前・試食後と運動実践後に血糖値測定

対象 ▶市内在住の35歳以上の人▶検査結果(健診など含む)でメタボ判定検査などが気になる人▶HbA1c検査値が6.4以下の人▶糖尿病に関心がある人

持ち物 エプロン、三角巾、運動のできる服装

申込み・問合せ 10月11日(火)までに健康づくり課(☎973-3700)

子ども「B型肝炎予防接種」のご案内

B型肝炎予防接種が10月1日(土)から定期接種となります。

接種期間 生後2カ月～1歳に達するまで

接種方法 ▶2回目：初回接種後27日以上あける▶3回目：1回目接種後139日以上あけて接種(合計3回)

対象 平成28年4月生まれ以降の人

持ち物 ①母子健康手帳②予診票※平成28年4月～7月生まれは案内文送付後、9月26日(月)から保健センター窓口で発行します。母子健康手帳を持参し、お越しください。平成28年8月生まれ以降は随時送付

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

電子申請可と記載の記事は、このQRコードからも申し込みできます。



みしまタニタ健康くらぶ ポイントで景品GETしよう!

新サービスとしてポイント制度を開始しました。健康関連品など魅力的な景品をご用意しています。

付与・応募期限 平成29年3月31日(金)まで

応募方法 500ポイントで自動応募され抽選で景品をプレゼントします。※手続き不要

ポイント付与 ▶歩数▶体組成計での計測▶専用ページログイン▶タニタカフェメニューおよびタニタ監修メニュー提供店来店

対象 みしまタニタ健康くらぶに入会している人

年会費 3,500円(随時受け付け、2年目以降2,000円)

当選人数 100人※当選発表は発送をもってかえます。

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

タニタ流健康セミナー

とき 9月21日(水)午前10時～正午

ところ 生涯学習センター講義室

内容 ①社員食堂健康セミナー、まんぶく定食のコツ②高機能体組成測定(素足での測定)

講師 みしまタニタ健康くらぶヘルスコンシェルジュ

対象・費用 どなたでも※申し込み不要・無料

持ち物 筆記用具

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

みしまくん・みしまこちゃんのシール配布

毎月19日の“食育の日”のPRのため特製シールを無料配布します。

とき 9月16日(金)午前10時～11時30分

ところ イトーヨーカドー三島店内※なくなり次第終了

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

9月10日～16日は自殺予防週間です

自殺を防ぐには、私たち一人一人が悩みを持つ人に気づき、相談窓口などにつなげることが大切です。相談窓口が分からない場合は、健康づくり課へお問い合わせください。

●自殺予防週間街頭キャンペーン

とき 9月12日(月)午前7時30分から

ところ 三島駅南口ロータリー

問合せ 健康づくり課(☎973-3700)

スポーツ

市民プール情報

●市民温水プール

9月の休館日 20日(火)※19日(月・祝)、22日(木・祝)は夜間休館

①宝探しゲーム

とき 9月17日(土)・18日(日)午前10時50分、午後2時50分(当日プールサイドにて受け付け)

対象 オムツの取れている3歳～小学2年生と親

定員・費用 先着30組・入場料のみ

②敬老の日似顔絵イベント

似顔絵持参で、小人無料券を1枚プレゼントします。

期間・対象 9月1日(休)から専用用紙を配布※19日(月・祝)まで掲示・3歳～小学2年生

③第19回すいすいみしま記録会

とき 9月25日(日)午後0時20分～1時20分

対象・定員 25m以上泳げる人・先着30人

種目 25m、50m、100mなど※1人2種目まで

費用 入場料のみ

申込み 9月19日(月・祝)午後4時30分までにプール受け付けの申込書に記入して申し込み

④第4回市民水泳大会

とき 10月30日(日)午前9時30分競技開始

種目 25m、50m、100mなど

参加資格 小学生以上※障がいの部参加者は、介助者必要

費用 個人1種目400円、リレー1種目1,000円

申込み 9月30日(金)までにプール受け付けの申込書(スポーツインフォメーションみしまからダウンロード可)に記入し、費用とともに市民温水プール

●長伏・上岩崎プール

閉場日 9月4日(日)※当日は無料開放、午後4時まで

問合せ 市民温水プール (☎980-5757)

市民体育館

9月の休館日 20日(火)

●9月のトレーニングルーム利用者講習会

▶午前10時…7日(火)、14日(水)、28日(水)▶午後3時…3日(土)、10日(土)、24日(土)▶午後7時…1日(木)、4日(日)、15日(木)、18日(日)※当日受け付け、予約不要
 料金 大人100円、高校生50円※午後7時からは大人200円、高校生100円、中学生以下は利用不可

●グラウンド抽選会(11月分) 9月30日(金)

▶南二日町多目的グラウンド…午前9時▶北上…午前9時30分▶長伏A(日中)、長伏B、長伏C、錦田(日中)…午後6時30分▶ナイター…午後7時▶南二日町人工芝グラウンド…午後7時30分

●短期集中テニス講座

とき 9月23日(金)・24日(土)午前11時～午後1時

ところ 文教テニスコートD

対象 市内在住、在勤の人※未経験可、学生不可

定員 10人※応募多数時抽選、落選の人のみ電話連絡

費用 1回1,000円※当日支払い

申込み 9月15日(木)までに、市民体育館に備え付けの申込書に記入して申し込み

問合せ 市民体育館 (☎987-7570)

長伏A・Bグラウンド利用休止のお知らせ

利用休止期間 10月3日(月)～28日(金)平日午前6時30分～午後5時※Aのスコアボード改修工事

問合せ スポーツ推進課 (☎987-7571)

みしまジュニアスポーツアカデミー第2期生募集

期間 11月～平成29年10月

競技 レスリング、自転車、ボート、陸上、ホッケー

対象・費用 市内在住、在学の小学6年～中学2年生
 ※競技経験不問・受講料無料

○選考会

とき 10月10日(月・祝)午後1時30分

ところ・定員 市民体育館・20人程度

持ち物 運動できる服装、室内用運動靴、飲み物など

申込み・問合せ 9月26日(月)までに直接または郵送で、市民体育館に備え付けの申込書に記入し、スポーツ推進課(〒411-0033文教町2-10-57、☎987-7571)

第5回市長杯グラウンドゴルフ大会

とき 10月12日(水)※雨天時は10月13日(木)に延期▶受け付け：午前8時から▶試合開始：午前9時

ところ・定員 南二日町多目的グラウンド・先着180人

対象・費用 市内在住の20歳以上の人・500円

申込み・問合せ 9月26日(月)～30日(金)の午前9時～午後5時までに市民体育館または市役所本館に備え付けの申込書(市ホームページからダウンロード可)に記入し、費用とともにスポーツ推進課(☎987-7571)

ふじ色からうぐいす色に変更

国民健康保険被保険者証を送ります

国民健康保険加入者に、10月1日～平成29年9月30日まで有効な被保険者証を、9月末までに送ります。

注意事項

- ▶同一世帯でも一般の加入者と退職者医療制度の加入者は別に送ります。
- ▶学生または施設などに入所し、住民票を市外に移している人の被保険者証も同封して送ります。
- ▶退職者医療制度の対象者は、65歳になると一般の国民健康保険の加入者になります。
- ▶70～74歳の高齢受給者証保有者の負担割合は、受給者証に示す割合となります。被保険者証は必ず、高齢受給者証とともに保険医療機関などに提示してください。

※被保険者証の有効期限が一部異なる人もいます。有効期限が切れる前に、新しい国民健康保険被

険者証・後期高齢者医療被保険者証を送ります。

資格喪失手続きなどのお願い ▶社会保険などに加入した場合には、国保資格喪失の届け出が必要です。該当者全員の社会保険および国民健康保険の被保険者証と認印を持参し、保険年金課窓口へ。▶40～64歳で、介護保険適用除外施設に入所中または退所する人は手続きが必要です。保険年金課へご連絡ください。

一部負担金の減免について

災害などにより資産に重大な損害を受けたり失業などにより収入が著しく減少したりした場合など、医療費（一部負担金）の支払いが困難なときは、一定の基準を満たすことで減免などが受けられます。保険年金課へご相談ください。

問合せ 保険年金課 (☎ 983 - 2604)

対象者に案内通知を送ります

臨時福祉給付金、障害・遺族年金受給者向け給付金のお知らせ

平成26年4月からの消費税率引上げに伴い、所得の低い人への影響を考慮し、暫定的・臨時的な措置として実施します。また、賃金引上げの恩恵が及びにくい所得の低い障害・遺族基礎年金受給者の人を支援するための給付金も支給することになりました。

①臨時福祉給付金

支給対象者（すべてを満たす人）

- ▶平成28年1月1日時点で、三島市に住民登録がある人▶平成28年度分の住民税の課税がなく、また、その扶養者も課税されていない人※ただし、支給決定前に死亡した人や生活保護を受給している人などは除きます。

支給額 1人につき3千円

②障害・遺族基礎年金受給者向け給付金

支給対象者（すべてを満たす人）

- ▶①の臨時福祉給付金の支給対象者▶平成28年5月分の障害基礎年金または遺族基礎年金などを受給している人▶年金生活者等支援臨時福祉給付金（高齢者向け）を受給していない人

支給額 1人につき3万円（臨時福祉給付金と併せて3万3千円）

【申請方法】（郵送または次の方法で提出）

申請場所 市役所本館玄関ロビー・給付金窓口

申請期間 12月1日(木)までの平日午前9時～午後5時

提出書類

- ▶申請書（8月末ごろに対象と思われる世帯に郵送）
- ▶本人確認書類の写し…運転免許証、旅券など（官公庁などが発行した顔写真付きのものは1点、健康保険証、介護保険証などの顔写真のないものは2点必要）▶給付金振込先名義人の預金通帳または銀行カードの写しなど※詳細は、申請書と同封の「申請のご案内」をご確認ください。

臨時受付会場

錦田公民館…10月12日(水)～14日(金)

中郷文化プラザ…10月19日(水)～21日(金)

北上文化プラザ…10月26日(水)～28日(金)

※各会場ともに午前9時～午後4時受け付け

問合せ

- ▶申請方法に関する問合せ 市役所給付金窓口 (☎ 975 - 1515) 平日午前9時～午後5時▶制度に関する問合せ 厚生労働省臨時福祉給付金に関する専用ダイヤル (☎ 0570 - 037 - 192) 平日午前9時～午後6時

市民意識調査を実施しました

調査の目的・方法

市民の皆さんの意見や要望を市政の参考とするため、単純無作為抽出した20歳以上の男女2,000人を対象に市民意識調査を実施。有効回収数1,184件、回収率59.2%（昨年度より0.4%増加）。調査結果の概要は次のとおりです。お忙しい中、調査にご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。詳細は、市ホームページをご覧ください。

アンケートのテーマ

【継続調査：9項目】「住環境」、「市の取り組みの満足度」、「総合計画の指標に関する項目」、「自治会・町内会」、「幸福感」、「健康づくり」、「環境への取り組み」、「三島市広報活動」、「災害対策」

【新規調査：5項目】「男女共同参画」、「文化的環境」、「楽寿園のイベント」、「公共スポーツ施設」、「障がいのある人への理解」

平成28年度市民意識調査結果の特徴

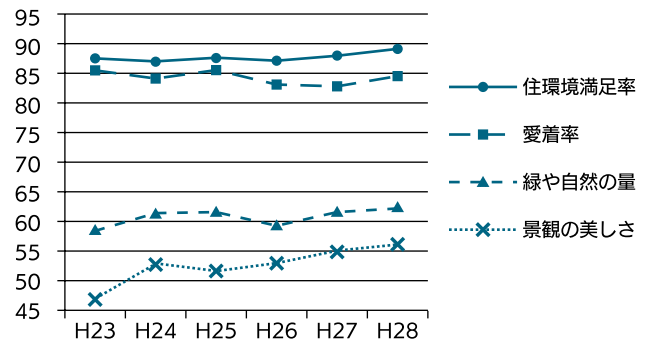
ガーデンシティみしまの取り組みによる景観形成の満足度が高くなっています

(1)市民が誇れるまちへ着実な前進

「市への愛着率」は、前年1.8%増の84.6%。「住環境の満足率」は89.3%と調査開始以降最高値。

(2)生活環境の満足度

「景観の美しさ」56.1%は、調査開始以降の最高値。また「緑や自然の量」62.6%(平均1.86%)も満足率が上昇。一方、「悪臭無し」、「水のきれいさ」については、満足率が低下し、不満率も増加した。



特徴 1

健康、福祉、環境、歴史・文化のまちづくりへの期待が集まっています

(1)三島市が将来どのようなまちになったらよいか

「保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市」、「自然や環境に優しい安らぎのある都市」が上位2項目。ただし、経年では下降傾向。一方で、「歴史や文化を大切にしたいスタイルある都市」は上昇傾向にあり市民の期待感が高まっている。また、熊本地震を受け、「災害に強く安全で安心して暮らせる都市」が4.6%の大幅増となった。

▼三島市がどのような街になったらよいか（1つ選択）

将来都市像	28年度	27年度	23年度
1 保健や医療、福祉の充実した優しさのある都市	31.3%	33.9%	34.0%
2 自然や環境に優しい安らぎのある都市	16.2%	17.2%	18.6%
3 歴史や文化を大切にしたいスタイルある都市	13.1%	12.8%	9.7%
4 災害に強く安全で安心して暮らせる都市	12.8%	8.2%	16.1%

(2)将来の都市規模

将来の都市規模を「伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度」との回答が36.1%となり、前年より1.6%上昇し、平成19年度以降初めて「現状のまま、人口11万人程度」を逆転する結果となった。今後、三島市が伊豆地域において中心的な役割を担う都市になることへの期待がうかがわれる。

▼将来の都市規模（1つ選択）

項目	28年度	27年度	19年度
1 伊豆地域を代表する都市、人口15～19万人程度	36.1%	34.5%	32.0%
2 現状のまま、人口11万人程度	33.8%	35.1%	33.3%
3 県東部の中核都市、人口30～40万人程度	14.3%	14.6%	16.0%
4 人口20万人程度	9.1%	8.6%	8.0%
5 人口70万人程度	4.4%	4.5%	5.9%

特徴 2

せせらぎなどを活かしたまちづくりへの満足が高くなっています

(1)満足率上位 5 項目

「ガーデンシティみしま」や「スマートウエルネス」の 2 本柱の関連項目を中心に満足率が大幅に上昇。

▼項目別満足率 (=「満足」+「やや満足」)

項目	分類	28 年度 (前年比)	前年度 (順位)
1 せせらぎと緑や花を活かしたまちづくり	都市基盤	69.4% (+8.5%)	60.9% (1位)
2 「広報みしま」による市政情報の提供	協働行財政	59.6% (+6.3%)	53.3% (2位)
3 美しい景観(都市・自然・歴史)の保全・形成	都市基盤	53.7% (+10.0%)	43.7% (5位)
4 公園・水辺空間の整備	環境保全	49.2% (+5.0%)	44.2% (3位)
5 健康診査、健康相談等の健康増進	健康福祉	45.3% (+2.3%)	43.0% (6位)

(2)不満率上位 5 項目

例年の上位 5 項目は不動。ただし、「歩道」、「生活道路」、「にぎわい商業・商店街」では不満率が大幅に減少。一方、「バス等公共交通」、「三島駅周辺整備」は上昇。

▼項目別不満率 (=「不満」+「やや不満」)

項目	分類	28 年度 (前年比)	前年度 (順位)
1 歩道の整備	都市基盤	38.4% (-3.8%)	42.2% (1位)
2 バスなどの公共交通の充実	都市基盤	36.3% (+2.8%)	33.5% (3位)
3 生活道路の整備	都市基盤	35.5% (-4.5%)	40.0% (2位)
4 三島駅周辺(北口・南口)の整備	都市基盤	34.7% (+1.8%)	32.9% (4位)
5 にぎわいある商業・商店街づくり	産業振興	27.1% (-3.3%)	30.4% (5位)

特徴 3

市民の幸福感は、年々向上しています

『現在のあなたは、どの程度幸せですか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。』の問いに対し、市民の平均点 6.80 は昨年度 (6.79) とほぼ同数となった。

▼幸福感平均点

年度	平成 28 年度	平成 27 年度	平成 26 年度
幸福感平均点	6.80	6.79	6.72

また、幸福感を判断する際に重視する項目は昨年度と同一となった。

▼幸福感を判断する際の重視事項 (複数回答可)

項目	28 年度	(前年度)
1 健康状況	62.8%	(61.0%)
2 家族関係	55.9%	(54.0%)
3 家計の状況	50.6%	(50.1%)
4 精神的なゆとり	41.3%	(37.1%)
5 自由な時間	35.6%	(34.6%)

平成 28 年度新規項目について

(1)男女共同参画の機会の確保

「男女が性別に関わりなく個性と能力を十分に発揮する機会が確保されているか」の問いに対し、「思う」が 21.8%、「思わない」が 27.5%となった。また、女性の「思わない」が男性を下回った。

(2)三島市の文化的環境の満足度は

満足派が 51.1%、不満派が 16.1%となった。

(3)楽寿園のイベント

▶ イベントへの参加…「ほとんどしない」70.7%に対し、「年に数回」20.4%、「無料イベントのみ」6.2%、「月 1 回以上」1.1%となった。

▶ 開催してほしいイベント…20～50代は「飲食系イベント」、60代以上は「花の展示会」が最も多かった。

(4)公共スポーツ施設

満足派 22.3%、中立派 54.4%、不満派 18.5%。なお、旧市内・北上地区は、錦田・中郷地区と比べ、満足派がおおむね 6%多く、不満派が 3%少なかった。

(5)障がいのある人について

「理解が進んでいる」29.4%、「進んでいない」29.9%がほぼ同率となった。障がいのある人、高齢者等の困っている人に声をかける意識がある人は 90%、特に何もしない人は 0.9%となった。

問合せ 市民生活相談センター (☎ 983 - 2621)

市民カレンダーに掲載する写真の公募を行っています

平成 29 年版 (2017 年版)「市民カレンダー」の広告主募集

市民カレンダーは、市内の自治会・町内会を通じて配布され、公共施設などにも設置します。多くの市民が目にする市民カレンダーに、広告を掲載しませんか。また掲載写真を公募（9月13日(火)まで）しています。詳細は広報みしま7月1日号、市ホームページをご覧ください。

広告掲載箇所 カレンダー各月下段

掲載料（1 枠） 月指定：50,000 円、月指定なし：30,000 円※月指定優先

募集枠 36 枠（各月 3 枠）※応募 36 枠の申し込み枠数に満たないときは、空き数に応じて 1 事業者につき最大 12 枠（ひと月 1 枠）まで掲載可。

サイズ 縦 5 cm×横 10cm

必要書類 市民カレンダーの広告掲載申込書、会社・団体の概要がわかる案内やパンフレットなど、掲載する広告案

申込み 9月13日(火)までに直接、広報広聴課に備え付けのカレンダー広告掲載申込書（市ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入して、広報広聴課（市役所本館 2 階）。

問合せ 広報広聴課（☎ 983 - 2620）

※内容により掲載できない広告もありますので、詳細はお問い合わせください。

希望あふれる三島の未来を一緒に考えましょう

女性と市長のみしまの未来を語る会

女性の視点を市政に反映するため、女性と市長のみしまの未来を語る会を開催します。当日は、市の施策の概要を説明した後、事前にいただいた意見などを元に市長と意見交換を行います。

とき 9月30日(金)午前10時～11時30分

ところ 生涯学習センター3階講義室

対象 市内在住の女性

申込み・問合せ 市民生活相談センター（☎ 983 - 2621、FAX 983 - 2753）

その他 参加者で市政に対する改善点などの意見がある人は、9月15日(木)までに電話またはFAXで様式（市ホームページからダウンロード）を市民生活相談センターへ（希望者には郵送可）。※電子申請可

託児 満1歳以上の未就学児の無料託児有り。希望する人は9月20日(火)までにお申し込みください。

託児サポーターを募集します

女性と市長のみしまの未来を語る会を開催中、託児をしてくれる人を募集します。

とき 9月30日(金)午前9時30分～正午

ところ 生涯学習センター3階多目的ホール

内容 満1歳以上の未就学児を託児

対象 市内在住の幼稚園教諭・保育士などの有資格者

定員 若干名（謝礼有り）

申込み 9月15日(木)までに、市民生活相談センター（☎ 983 - 2621）へ。※電子申請可

パブリック・コメントを募集します

皆さんの意見を聞かせてください

【案件名】「三島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について

内容 「指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令（平成28年厚生労働省令第14号）」の施行に伴い、新設された地域密着型通所介護に係る部分について、「三島市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例（平成24年三島市条例第38号）」の一部を改正するもの

応募方法 9月12日(月)～10月12日(水)に長寿介護課（〒411 - 8666 北田町4 - 47、FAX 975 - 3456、kai go@city.mishima.shizuoka.jp）※市ホームページからも応募可

資料閲覧場所 市ホームページ、市役所情報公開コーナー、長寿介護課、生涯学習センター、北上文化プラザ、中郷文化プラザ、錦田公民館、坂公民館

問合せ 長寿介護課（☎ 983 - 2607）、パブリック・コメント制度全般…行政課（☎ 983 - 2615）

電子申請可と記載の記事は、このQRコードからも申し込みできます。



市民団体などが自主的、主体的に取り組む活動を支援します

「市民主体のまちづくり活動費補助事業」は9事業をサポート

平成28年度は、子育て支援やスマートウエルネスの推進などに寄与する事業を実施する次の9団体の事業を、市が活動費をサポートする事業として採択しました。

事業の詳細は、市ホームページをご覧ください。

問合せ 政策企画課 (☎ 983 - 2698)



▲各団体の皆さん（キックオフセレモニーの様子）

事業名	団体名	事業内容	問合せ先など
安心して子育て出来る町に、3世代で交流の場づくり	親子リズム モンキーキッズ	3世代の子育て交流事業を開催（パパが参加できるイベントや講座など）	針生さん (☎ 987 - 3564)
寺子屋・3世代「おもてなし英会話塾」	遊水匠の会	3世代で交流しながら英語を学ぶ英会話塾を開催（農業やスポーツなども行いながら生の英語を楽しく学ぶ）	kohamajp@yahoo.co.jp
これであなたも「ほめ上手ママ」に！～よなおしギターと絵本を使って～	母力.Pj	よなおしギターや絵本を使った親子のコミュニケーション講座などを開催	88dikara@gmail.com
三島子ども食堂	NPO法人森のようちえん・太陽と緑の風クラブ	子どもの孤食を解消し、低価格で食事がとれる子ども食堂を開催（佐野・徳倉で開催）	事務局 (☎ 941 - 5357)
スポーツで男女出会いの場作り事業	NPO法人エンジョイスポーツ三島	男女の出会いの場となるスポーツ体験イベントを開催	事務局 (☎ 973 - 2333)
おもいやりのタネまき絵本プロジェクト	NPO法人地域活性スクランブルフォーラム	みしまるくん・みしまるこちゃんを使った思いやりを育む絵本の作成・配布など	office@scramble-f.net
ノルディックウォーキングを通じた体験型「健幸づくり」事業	日本ノルディックウォーキング振興会三島支部	ノルディックウォーキングやブローライフなどの健幸講座を開催	http://www.jnwo.org/ から
バギーエクササイズ三島幼稚園モニター事業～地域ぐるみの子育て支援の仕組みづくり～	SomethingOrange 三島	ベビーカーを使ったエクササイズを実施（運動不足になりがちな、子育てママを応援）	maushima@yahoo.co.jp
みんなのみしま子ども食堂	みんなのみしま子ども食堂	子どもの孤食を解消し、低価格で食事がとれる子ども食堂を開催（日の出町で開催）	押田さん (☎ 090 - 6613 - 6130)

三島での子育てを応援します

「三島市子育て支援団体等活動費補助事業」は5事業をサポート

地域全体で子どもや子育て家庭を応援する活動費補助事業を募集した結果、次の5事業を市が活動費をサポートする事業として採択しました。子どもが健やかに育ち、お母さんが元気に子育てを楽しむことのできる講座などが実施されます。

事業の詳細は、各団体にお問い合わせください。

問合せ 子育て支援課 (☎ 983 - 2712)



▲各団体の皆さん（補助事業認定証交付式の様子）

事業名	団体名	事業内容	問合せ
親子で新しいコミュニケーション自分の居場所探し	ありままの会	9～11月に「デコ巻き寿司講座」を開催予定	高田さん (☎ 090 - 7043 - 5366)
みしま子どもカレー食堂 in 成真寺	市立東小学校おやじの会	月に1回、開催予定	神崎さん (☎ 090 - 1459 - 5489)
新婦人の子育て学習サポート“寺子屋”	新日本婦人の会三島支部	毎週火曜・金曜日午後3時30分～5時30分	芹澤さん (☎ 973 - 1658)
3世代“いっしょに楽しく遊ぼう！”子育て事業	花友の会	月に4回、紙芝居や子ども英会話を開催予定	沈さん (☎ 080 - 2212 - 8681)
劇団ひばたあむ 子育て講演会	三島おやこ劇場	2月に講演会を開催予定※問い合わせは、火曜・木曜・金曜日の午前10時～午後3時	事務局 (☎ 981 - 2761)

ぜひ、お申し込みください

みどりを増やして、お庭に新たな彩りを

①みどりの贈り物…出産、新築など記念樹を無償配布

苗木の種類 ミシマザクラ・イチヨウ・キンモクセイ・

シマトネリコ・オリーブなど9種類の中から1種類

配布時期 10～11月の毎週水曜日（祝日を除く）午

前10時～午後3時※要引換券

引換券配付場所 水と緑の課、市民課、保健センター、

北上文化プラザ、中郷文化プラザ、坂公民館

②生け垣を作りますか…生け垣用の苗木を無償配布

苗木の種類 アベリア・イヌマキなど13種類から選択

配布本数 1mあたり3本以内（5m以上で20mを限度）

対象 市内自宅敷地内（道路に面している場所を含む

隣接地との境）に配布後すぐに植栽のできる人

配布時期 10月、3月

申請方法 各配布月の前月末日までに、申請書を提出

※10月配布分は9月30日（金）までに。配布できない場

合も有り。事前に要確認。

配布場所 ①・②とも、みどり育苗センター（初音台）

③不要木バンク…改築や家庭で不要となった樹木を、
樹木が欲しい人に情報提供するサービス

登録対象 市内にある樹木（移植は受取者が行います）

登録方法 水と緑の課へ連絡（現地調査をします）

問合せ 水と緑の課（☎983-2643）

今回で80回目！三島みどりまつりを一緒に盛り上げませんか

第80回秋の三島みどりまつりイベント参加者募集

①フリーマーケット

とき 10月15日（土）・16日（日）午前9時～午後3時30

分※16日（日）は午後3時まで

ところ 長伏公園南側芝生広場

対象 市内在住で一般家庭の不用品を販売する18歳

以上のアマチュアの人

区画数 各日30区画※応募多数時抽選

負担金 3m×3m

サイズ 1区画1日700円

申込み 9月23日（金）【消印有効】までに、郵便番号・

住所・氏名（ふりがな）・年齢・電話番号・出品物

の内容・出品希望日と「みどりまつりフリーマーケット

出店希望」、2日とも参加できるかどうかを記入

した便せんと、宛名面に返信先の住所・氏名を記入

し返信用切手（82円）を貼った封筒を封書で同封

し水と緑の課（〒411-8666北田町4-47）。

注意事項 1世帯1通。記入内容や送付物にもれがあ

ると無効になる場合有り。当日、本人確認有り。飲

食物・花苗・園芸用品などの販売はご遠慮ください。

②かかしコンテスト

対象 自主制作した「かかし」※みどりまつり後返却。

規定 高さ1.6m、幅1.6m以内

搬入 10月14日（金）に直接、長伏公園へ持参。

③おもちゃカボチャコンテスト

対象 自分で成育したおもちゃカボチャ

出品 1人3組以内（3個1組）10月15日（土）午前9

時～正午に直接、長伏公園（本部テント）へ持参。

審査基準 形・色・その他

表彰 ②・③ともに10月16日（日）午後0時30分から

みどりまつり会場で実施。※賞品有り

申込み・問合せ ②・③ともに9月30日（金）までに水

と緑の課（☎983-2642）

エコリーダーの環境活動が表彰されました

道路の愛護美化活動に尽力した団体として、「中郷地区エコリーダー」と「旧市内地区エコリーダー」が県道路利用者会議から表彰を受けました。両団体とも、「地域の環境は地域で守り育てる」を合言葉に、地域に住む人たちと一緒にあってさまざまな活動を展開しています。

中郷地区エコリーダーは、パサディナ赤王山公園

～石神バス停区間のゴミ拾い、また旧市内地区エコリーダーは、旧市内地区のゴミ拾い活動などの環境パトロールが評価されました。

問合せ 環境政策課（☎

983-2647）

表彰式の様子▶



A nighttime festival street scene with many people and illuminated buildings. A semi-transparent text box is overlaid on the image.

 **一番熱い3日間**
心躍る、三島の夏

8月15日から17日の3日間、最大のイベント「三島夏まつり」が開催され53万人でにぎわいました。「当番町山車の競り合い」のシャギリの音は多くの人を惹きつけ、迫力溢れる「手筒花火」や「流鏝馬」は観客を釘づけにしました。



三島市制施行75周年記念事業



三島市マスコットキャラクター
みしまくん・みしまこちゃん



なんでも

鑑定団



出張!なんでも鑑定団in三島

あなたのお宝を鑑定してもらいませんか。時代、ジャンルは問いません。これはという「お宝」を是非ご応募ください。

あなたのお宝大募集

美術品から、お菓子のオマケやおもちゃまで「なんでも」ご応募ください。

応募方法 右面の申込書に必要事項をご記入の上、鑑定品の写真を添付し、下記の受付まで郵送または持参してください。
※お一人様何点でもご応募できます。
(申込書は鑑定依頼品1点につき1枚必要です)
※収録予定の平成29年1月14日(土)に出場可能な方に限ります。
※古物売買免許のある方は、ご遠慮いただけます。
※ご応募いただいた申込書類・写真は返却いたしませんので、ご了承ください。

添付写真 ①全体像がわかる写真
②主要な部分(絵柄や文字等)のアップ写真
③銘や落款などの写真
上記3点以上の写真を添付してください。

応募締切 **平成28年10月31日(月)必着**

選考方法 テレビ東京の番組担当スタッフが応募書類を詳細に検討して選考いたします。
※選考の途中経過に関しましては一切お答えできません。

発表 採用の可能性のある方にはテレビ東京の番組スタッフから直接連絡があります。
(連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません。)

受付 〒411-8666 静岡県三島市北田町4番47号
三島市役所 政策企画課
「出張!なんでも鑑定団 in 三島」お宝係

観覧募集! 観覧無料

- 開催日(予定) 平成29年1月14日(土)
- 場所 三島市民文化会館 大ホール
三島市一番町20-5
- 時間(予定) 開場▶12:00 開演▶13:00

観覧ご希望の方は、**往復ハガキに必要事項を記入し、ご応募ください。**応募者多数時は抽選となります。当選したハガキ1枚につき2名様まで入場できます。
※往復ハガキ以外でのご応募は無効となります。

●応募方法(往復ハガキの記入要領)

<p>往信おもて</p> <p>411-8666 往信 三島市北田町4番47号 三島市役所 政策企画課 「出張!なんでも鑑定団 in 三島」 観覧係</p>	<p>返信うら</p> <p>※ここは白紙のまま</p>
<p>返信おもて</p> <p>返信 観覧希望者の郵便番号 住所 氏名</p>	<p>往信うら</p> <p>観覧希望 氏名① ② ①の連絡先 住所: TEL:</p>

- 応募締切日 / 平成28年11月30日(水)当日消印有効
- 抽選結果発表 / 平成28年12月中旬(往復ハガキにて)

お問い合わせ

三島市役所 政策企画課 政策推進係
TEL 055-983-2616

- 主催 / 三島市
- 後援 / 三島商工会議所・三島市観光協会



三島市制施行75周年記念事業

出張!なんでも鑑定団in三島

鑑定出場申込書

鑑定品目	自己評価額	円
由来・エピソード記入欄(お宝と持ち主のさまざまなエピソードやいきさつを書いてください。) 例えば… ●手に入れたときの出来事やいきさつ ●代々伝わるお宝の由来やエピソード ●鑑定を依頼しようと思ったきっかけ ●数奇な運命の結果わが家にあるといったようなことを書いてください。価値を知りたいだけの応募は不採用になる場合が多いようです。		
(フリガナ) 住 所 (〒 -)		
(フリガナ) 氏 名 (歳)		職 業
電話番号 (市外局番 -)	特技、趣味	

※記載いただきました情報は番組制作のためだけに使用し、番組制作関係者以外の第三者への情報開示は一切いたしません。

写真添付箇所

(のりでしっかりと貼り付けてください。)

◎枚数が多い場合は、全体像の写真を添付していただき、残りの写真は、お手元の紙に貼り付け、この申込書にホチキス止めしてください。

◎採用の可能性のある方にはテレビ局の番組スタッフから直接連絡があります。(連絡がない場合は不採用となり鑑定いたしません)

添付写真のお願い

- ★写真は、お宝全体がはっきり写っているものを。(3枚以上)
- ★玩具は製造メーカーの表示部分のアップ。箱も保存されていればその写真も添付してください。
- ★書面は落款(書名と印)の部分、陶器は底面の銘の部分のアップも。
- ★共箱のあるものは箱全体、標題、箱書きなどのアップも。
- ★切手、コインなど小さなお宝は、なるべく大きく。



初日はお笑い芸人「ウーマンラッシュアワー」のお三人、
2日目は頼朝公役で俳優の「前川泰之」さん、
3日目は「佐藤仁美」さん、「中西美帆」さん、「小林且弥」さんが登場。
会場を大いに盛り上げました。



農兵節やみしまサンバ、踊り屋台や音楽パレードなど、
華やかなパレードで大通りがにぎわいました。





イベント

認知症フェスティバル 認知症の家族を

地域で支えていくために

とき 10月1日(日)午後1時30分
～3時30分

ところ 北上文化プラザ

内容 ▶めんぼーくんと仲間たち
による劇(認知症をテーマ)▶
若年性認知症の本人と家族の話

定員 100人※申し込み不要、無料

問合せ 北上地区地域包括支援セ
ンター(☎989-6500)

郷土教室

とき	内容
9月4日(日)	江戸時代の三島宿 旅人 装束を着る、三島の昔の紙 芝居、三島宿の展示解説
9月11日(日)	昔のあそび プンブンごま づくり、こま・けん玉遊び
10月22日(土)	ミニわらぼうき作り ※雨天中止
10月29日(土)	昔のあそび大会 こま・け ん玉遊び、三島の昔の紙芝 居、三島宿の展示解説

時間 午前10時～正午、午後1
時～2時30分の間に郷土資料
館へお越しください。※申し込
み不要、無料

問合せ 郷土資料館(☎971-8228)

旧市内地区エコリーダー活動 環境パトロール

とき 9月10日(土)午前8時30分
～10時※雨天中止

コース 市役所(集合)→佐野美
術館→中央水道跡公園→市役所
(解散)

費用 無料※事前申し込み不要

持ち物 軍手、ごみ袋、ごみばさ
み(持っている人)

問合せ 環境政策課(☎983-
2647)※当日のみ(☎090-
1624-6536)

フリーマーケットのお知らせ

とき 9月18日(日)午前8時30分
～正午(雨天中止)

ところ 浄化センター広場(長伏
公園東側)

出店数 60店

問合せ NPO法人グラウンド
ワーク三島(☎983-0136)、
廃棄物対策課(☎971-8993)

募集

フリーマーケット出店者募集

とき 10月23日(日)午前8時30
分～正午(雨天中止)

ところ 浄化センター広場(長伏
公園東側)

対象 市内在住、一般家庭の不用
品を販売する18歳以上のアマ
チュアで、イベント運営団体へ
の個人情報の提供に同意する人

区画数 60区画※応募多数時抽選

申込み 9月10日(土)【消印有効】
までに、はがき(一世帯1枚)
に郵便番号、住所、氏名、年齢、
電話番号、出品物、出店希望日
を記入し、NPO法人グラウン
ドワーク三島(〒411-0857
芝本町7-11)※記入漏れは
無効になること有り

問合せ NPO法人グラウンド
ワーク三島(☎983-0136)、
廃棄物対策課(☎971-8993)

チャレンジ有機農業 参加者募集

とき	内容
9月17日(土)	有機農業って何?・今回 作る野菜の話、種まき・ 定植体験
10月22日(土)	土づくりの話、草取り管 理作業体験
平成29年 1月14日(土)	肥料づくりの話、収穫体 験

時間 午前9時～正午

ところ 坂公民館ほか

対象 有機農業に興味のある全日
程参加できる人

定員 15人※応募多数時抽選

費用 1人500円(保険料、収穫
野菜代含む)

持ち物 筆記用具、タオル、軍手、
飲み物など

申込み・問合せ 9月9日(金)まで
に農政課(☎983-2652)

箱根西麓森林塾 第2回公開講座

とき 9月25日(日)午前10時～正午

ところ 市民文化会館大会議室

内容 トリとケモノが育む豊かな森
講師 直江将司さん(国立研究開
発法人森林総合研究所研究員)

定員 100人※無料

申込み 9月16日(金)までにNP
O法人三島フォレストクラブ飯
塚さん(☎090-7435-9943、
toshi-iizuka@ny.thn.ne.jp)

問合せ NPO法人三島フォレスト
クラブ、農政課(☎983-2654)

ママのためのはたらこーざ

自分の夢や思いを引き出すWI
SHドリームマップを作り、実際
の行動につなげる講座です。

とき 10月5日(水)、19日(水)、31
日(月)午前10時～正午

ところ 市民活動センター4階

講師 上原祥子さん(ICP認定
ドリームマップ講師)

対象 就職を希望、検討中の女性

定員 20人※全日程参加できる人

費用 1,000円(教材費)

託児 無料※先着6人(うち1歳
未満は先着2人)

申込み 9月20日(火)までに氏名、
電話番号、託児(月齢)の有無
をキャリア・リング上原さん
(info@hatarakouza.com)

問合せ 商工観光課(☎983-2655)

テレビ生放送番組の 出演者募集

市の参加型子育て番組の生放送
に出演する親子を募集します。

とき 9月21日(水)午前9時50分
～10時50分(放送は10分程度)

ところ 大社の杜みしま

内容 おのりん先生が親子と一緒
に運動遊びをします。

対象 1人で歩くことのできる未
就園児(1～3歳程度)とその
保護者(市内在住、在勤の人優先)

定員 15組

申込み・問合せ 9月14日(水)ま
でに①保護者の氏名②参加する
子どもの性別と年齢、人数③住
所④電話番号を広報広聴課(☎
983-2620、kouhou@city.mis
hima.shizuoka.jp)

シニア向けタブレット講習会

とき 9月27日(火)午前10時～正午

ところ 市役所中央町別館3階
内容 基本的な使い方を学ぶ※無
料、広報広聴課で準備したタブ
レット端末を使用

対象 市内在住、在勤のおおむね
60歳以上の人

定員 10人※応募多数時抽選

申込み・問合せ 9月16日(金)ま
でに、氏名、年齢、性別、住
所、電話番号を広報広聴課(☎
983-2620、kouhou@city.mis
hima.shizuoka.jp)

市民ポータルサイト・ 地域SNSの利用者講習会

とき ▶市民ポータルサイト講習
(団体向け): 9月28日(水)▶地
域SNS講習(個人向け): 9
月29日(木)※両日とも午後2時
～3時

ところ 市役所中央町別館3階

定員・費用 先着10人・無料

持ち物 パソコンのメールアドレス
の控え

申込み・問合せ 前日までに、氏
名、電話番号、希望する講習会
を電子広報戦略室(☎983-
2620、mportal@city.mishima.
shizuoka.jp)※電子申請可

高齢者はり・マッサージ 無料治療

とき 10月2日(日)午前9時～午
後3時(予定)※時間指定不可

ところ 社会福祉会館

対象 市内在住の65歳以上の人

定員 80人※応募多数時抽選、
結果は通知します

申込み・問合せ 9月15日(木)ま
でに、はり・マッサージのどち
らかを選び、長寿介護課(☎
983-2609)

第2回防災力アップ 人材育成講座

とき 10月22日(土)

時間	内容
午前10時 ～正午	家具の固定講座
午後1時 ～4時	高齢者・障がい者の避難支 援(実技)、自主防災組織の 役割、グループワーク(自 主防災組織の意見交換)

ところ 三島消防署(南田町)

対象 市内在住の中学生以上の人

定員 50人※応募多数時抽選、
半日単位の申し込み可、無料

申込み・問合せ 9月16日(金)ま
でに、氏名、年齢、性別、住所、
電話番号、参加時間帯を危機管
理課(☎983-2650、FAX981-
7720、kiki@city.mishima.shizu
oka.jp)※電子申請可

日本企業にとっての商機と留意点 ASEAN経済の動向と TPPについて

みずほ銀行三島支店との金融機関
パートナーシップに基づく講演会

とき 10月19日(水)午後3時～4
時30分

ところ 三島商工会議所(一番町)

内容 経済情勢、為替相場、T P
Pの影響について※無料

講師 小林公司さん(みずほ総合
研究所(株)アジア調査部上席主任
研究員)

申込み 前日(先着順で受け付け)
までに住所、会社名、参加者名
(所属、役職名)を商工観光課(FAX
983-2754)

問合せ 商工観光課(☎983-2655)

お知らせ

パブリック・コメント 募集予告

募集期間 9月20日(火)～10月
20日(木)(予定)

●三島市中高層建築物の建築に係
る紛争の予防及び調整に関する
条例の改正

問合せ 都市計画課(☎983-2631)

●三島市散骨場の経営の許可等に
関する条例の制定

問合せ 水と緑の課(☎983-2643)

通信販売の

「お試し」注文は慎重に

「お試し価格」「初回無料、送料
のみ」などの商品を注文したとこ
ろ、定期購入の申し込みをしたこ
とになっていた、という相談が急
増しています。

注意するポイント ▶定期購入が
条件になっていないか▶定期購
入の期間内に解約できるか▶解
約方法の記載があるか▶業者
名、連絡先の記載があるか

問合せ 市民生活相談センター
(☎983-2621)、土曜・日曜日・
祝日は消費者ホットライン(局
番なし188)

電子申請可と記載の記事は、このQRコードからも申し込みできます。



市長が語る 2016 三島

市長がFMみしま・かなみ(FM 77.7MHz)で次のテーマについてお話しします。

放送日	テーマ
9月12日(月) 9月14日(水)	地震防災対策～自助・共助～(熊本地震から学ぶ)
9月19日(月・祝) 9月21日(水)	三島駅南口周辺の開発

放送時間 午後0時40分から・午後5時20分から(各5分間)
過去の放送内容は市ホームページ「FM市長室」に掲載されています。

問合せ 秘書課(☎983-2619)

更新をお忘れなく 重度心身障害児・者医療費 助成金受給者証

旧受給者証の有効期限は、9月30日です。対象者には案内状を送付しますので、申請してください。有効期限後の更新は申請日から受給開始になります。※所得制限により、受給停止の場合有り
持ち物 申請書、健康保険証、本人名義の口座通帳、認印

問合せ 障がい福祉課(☎983-2612)

相談してください 高齢者・障害者の人権 あんしん相談強化週間

虐待やいやがらせ、差別などでお困りの人は、お電話ください。

期間 9月5日(月)～11日(日)午前8時30分～午後7時、土曜・日曜日は午前10時～午後5時

相談電話番号 0570-003-110

問合せ 福祉総務課(☎983-2610)

子犬・子ねこの里親探し

とき 9月25日(日)午後2時

ところ 市役所南側駐車場

里子提供者 ▶生後45日～4カ月の子犬・子ねこに限定▼9月

11日(日)～17日(土)に、田方獣医師会会員の動物病院で健康診断(無料・要認印)を済ませ、当日会場に連れてきてください▶会場受け付けは、午後1時30分～2時

里親希望者 ▶当日、午後2時から説明会▶子どもは保護者同伴▶認印持参

問合せ 事務局(三島動物病院内)☎972-2210、環境政策課(☎983-2646)

通知カード・マイナンバーカード 受け取りをお願いします

●返戻された通知カードについて

不在などで郵便局の保管期間内に受け取れなかった場合、市役所に戻されます。心当たりのある人は、市民課で受け取ってください。※受け取りには身分証が必要です。

●マイナンバーカードの受け取りについて

マイナンバーカード交付通知書の郵送後、3カ月以上受け取り予約のない人には、予約案内を再度郵送しています。電話で予約し、受け取ってください。

予約・問合せ マイナンバーカード専用電話(☎971-0178)、市民課(☎983-2602)

市エコエコデーの報告

市内の事業所が交通混雑の緩和などのため、通勤時のノーマイカーや、相乗りなどの取り組みを行いました。ご協力ありがとうございました。※参画事業所募集中
実施日 6月3日(金)

参加人数 1,770人

参画事業所数 34事業所

通勤自家用車削減台数 611台

平成28年度エコエコデー参画事業所一覧(順不同、敬称略)

第一段ボール(株)、(株)万城食品、(株)協和ブレード製作所、エミック(株)、丸善工業(株)、CBC(株)、アオイ工販(株)、森永製菓(株)、東レフィルム加工(株)、明治ケンコーハム(株)、(株)電業社機械製作所、伊豆箱根鉄道(株)、(株)鈴木工務店、日清プラザ(株)、ハートフルダイニングおんふらんす、東レ(株)、三島信用金庫(市内8店舗)、(株)エフエムみしま・かなみ、静岡コンサルタント(株)、静岡ガス(株)、東洋新虹(株)、三島中央自動車学校、(株)太田、(株)三光ダイカスト工業所、三島殖産(株)、みしまプラザホテル、三島市役所
問合せ 都市計画課(☎983-2631)

宝くじの助成を受けました (中島町内会)

財団法人自治総合センターの宝くじによる社会貢献広報を目的とした「コミュニティ助成事業」の採択を受けて、中島町内会が、地域の伝統芸能「八坂太鼓」の演奏機材や、プロジェクターなどの公民館備品の整備を行いました。詳しくは、お問い合わせください。



▲八坂太鼓演奏機材

問合せ 地域安全課(☎983-2708)

防ごう地球温暖化 緑の募金にご協力ください

森林づくり・緑化の推進などに活用されます。ご協力をお願いします。

期間 10月31日(月)まで

募金箱設置場所 市役所本館や関連施設

問合せ 水と緑の課(☎983-2642)

地域コミュニティ活動 事業費補助金

地域で活動する自治会などが主体となり、地域のきずなづくりを目的とした新規事業を行う場合に、活動を支援する補助事業です。今年度の採択事業を紹介します。

自治会名	事業名・内容
富士ビレッジ自治会	3世代英会話コミュニティサロン事業 3世代が一緒に学べる英会話コミュニティカフェ
光ヶ丘1丁目町内会	歌声喫茶 光ヶ丘4町内の住民が対象の合唱・カラオケを実施
東富士見自治会	東富士見健康マージャン教室 高齢者の健康維持と認知症予防の健康マージャン教室

問合せ 地域安全課 (☎ 983 - 2708)

国際平和デーのお知らせ

国連は9月21日を「世界の停戦と非暴力の日」とし、この一日は敵対行為を停止するよう事務総長が「平和の鐘」を鳴らし世界に呼びかけています。市もこの取り組みに賛同し、1分間サイレンを吹鳴します。核兵器廃絶と世界恒久平和のために黙祷をお願いします。

とき 9月21日(水)正午(1分間)
問合せ 行政課 (☎ 983 - 2615)

記念日に花を贈ろう 9月19日は敬老の日

9月19日(月・祝)は感謝の気持ちに季節の花を添えて届けませんか。贈る相手の年齢や雰囲気

などを伝えると、ピッタリの花束・アレンジが出来上がります。遠くに住む人にも届けられるので、お花屋さんに相談してください。

問合せ ガーデンシティみしま推進会事務局(商工観光課内) ☎ 983 - 2656

善意ありがとうございます

▶ふるさとの緑を保全するために

加屋町自治会外 134 自治会

1,624,231 円

三島建設業協力会 30,000 円

▶光ヶ丘保育園の園庭遊具などの塗装作業奉仕

静岡県塗装看板業協同組合三島支部

▶福祉向上のために

小金沢健一さん

2,000 円



～多発しています自転車盗難に注意しましょう～

●自転車盗難対策～必ず鍵をかけましょう～

県内の被害の約72%が無施錠時の盗難です。被害者の約40%は中学・高校生です。発生場所は、自宅や駅が多く、被害の約62%を占めています。

- 大切な自転車を守るために ▶ツーロックにする
▶地面に固定されたものにロックする ▶人目の多い場所に駐輪する

●防犯登録をする 所有者の住所、電話番号を登録するため、発見時に警察から連絡が来ます。※自転車取扱店で登録可、登録料600円

●盗まれたら警察(交番)へ 被害届の受理には、自転車防犯登録カードまたは車体番号と防犯登録番号が必要です。

問合せ 地域安全課 (☎ 983 - 2701)



富士山南東消防本部からのお知らせ



●上級救命講習の開催

とき 9月25日(日)午前8時30分～午後5時30分

ところ 富士山南東消防本部(三島消防署)3階

内容 心肺蘇生法(乳幼児～成人を対象)、AED

取扱い、三角巾、搬送法など

定員 20人※応募多数時は三島市、裾野市および長泉町在住、在勤の人を優先し抽選

費用 無料※公共交通機関を利用してください。

持ち物 筆記用具(筆記試験有り)

申込み 9月15日(木)までに富士山南東消防本部三島消防署(☎ 972 - 5800)

●救急の日イベント

とき 9月10日(土)午前10時30分～正午

ところ 日清プラザイトーヨーカドー三島店北側入口

内容 救急普及啓発広報車を利用しての救命処置を実演※参加者には粗品を配布予定。当日は、みしまくん・みしまるこちゃんも応援に駆け付けます。小さなお子さんも、ぜひ参加してください。

問合せ 富士山南東消防本部三島消防署(☎ 972 - 5800)

「みんなの伝言板」は、市民の皆さんからのお知らせを掲載しています。

みんなの伝言板



パーキンソン病医療講演会

患者・家族の避難生活

※9月22日(木・祝)午後1時～4時
 ※三島商工会議所 ※講演会と質疑応答
 ※申し込み不要、無料 ※全国P病友の会、海野さん(☎054-281-6780)

ボーイスカウト三島第5団

バザー開催

※9月22日(木・祝)午前11時～午後2時
 ※間眠神社(東本町) ※ボーイスカウトの紹介、ゲーム、焼きそばなどの販売 ※鈴木さん(☎973-5175)

第17回酔陶会

作品展

※9月16日(金)～18日(日)午前10時～午後6時
 ※生涯学習センター3階市民ギャラリー ※会員の陶芸作品を展示 ※無料 ※川村さん(☎090-5626-0781)

第47回イーゼル会

絵画展

※9月29日(休)～10月2日(日)午前10時～午後5時
 ※生涯学習センター3階 ※油彩、アクリル、水彩画などを展示 ※無料 ※勝又さん(☎972-4390)

若草の会

第5回水彩画作品展

※9月22日(木・祝)～25日(日)午前10時～午後5時 ※生涯学習センター

3階 ※会員8人の水彩画の作品展
 ※無料 ※杉山さん(☎988-2462)

伊豆マンドリンアンサンブル

マンドリンコンサート2016

※9月17日(出)開演午後1時30分 ※生涯学習センター講義室 ※恋は水色、となりのトトロ、ビバ!マンドリンほか ※福田さん(☎912-3640)

三島市テニス協会

硬式テニス教室

※9月15日～11月24日、毎週木曜日午後1時～3時 ※文教テニスコート ※市内在住、在勤の初心者10人・初級者20人 ※6,000円 ※9月14日(休)までに往復はがきで三島市テニス協会三島郵便局私書箱27号 ※新妻さん(☎090-5103-1819)

みんなの伝言板 10月1日号の原稿(11月10日以降の内容)の締切りは9月30日です。掲載希望は広報広聴課(☎983-2620)へ。

情報ワイド版

国や県の機関、団体からのお知らせを掲載しています。

三島夏まつり うちわ当選番号

特賞	ギフト券 5万円分	各組共通 下4桁	0513 6035
1等	ギフト券 1万円分	各組共通 下4桁	5882 4736 7218
			1634 5143 3825 6052 9197
			349 711
			70
			ラッキー賞

※交換は平成28年9月16日(金)までの平日、午前8時30分～午後5時30分(土曜・日曜日・祝日を除く)
 交換・問合せ 三島商工会議所(☎975-4441)

「情報ワイド版」は、国や県の機関、団体からのお知らせを掲載しています。

防衛省採用試験

受付期間 9月5日(月)～30日(金)
 ※陸上自衛官(看護)の受付期間は9月1日(木)～30日(金)

区分	試験日 (一次)	資格 (平成29年4月1日時点の年齢)
防衛医科大学看護	10月15日(出)	
防衛医科大学校生	10月29日(出)・30日(日)	高卒(見込み) 21歳未満
防衛大学校学生(前期)	11月5日(出)・6日(日)	
陸上自衛官(看護)	11月26日(出)	36歳未満で看護師免許を有し保健師か助産師免許を取得(見込み含む)

問合せ 自衛隊三島募集案内所(☎989-9111)

仲秋の名月音楽会

とき 9月18日(日)午後5時30分～7時30分
 ところ 三嶋曆師の館(大宮町)

※雨天の場合は、館内
 内容 マンドリン & ギター、二胡のアンサンブル
 参加費 100円(小学生以下無料)
 ※申し込み不要、駐車場なし
 問合せ 三嶋曆師の館(☎976-3088、月曜日休館)

家族のための 精神保健福祉講座

とき 10月4日(火)、13日(木)、17日(月)、26日(水)午後1時30分～4時
 ところ 県東部総合庁舎別館2階(沼津市高島本町)
 内容 病気の理解と治療、医療機関の利用の仕方、家族の対応、家族と本人を支える社会資源
 対象 市内在住、在勤で心の病(主に統合失調症)がある人の家族※全日程に参加できる人
 定員 先着50人
 申込み・問合せ 9月30日(金)までに、県東部健康福祉センター福祉課(☎920-2087)

生涯学習

9月21日は全市一斉あいさつ運動

青少年とのかかわりの第一歩は「あいさつ」です。9月21日(水)に今年度2回目のあいさつ運動を実施します。家庭の中で、そして散歩やウォーキングなどで、出会った人に進んであいさつをしましょう。

問合せ 生涯学習課 (☎ 983 - 0883)

後期) 幼児期の家庭教育セミナー受講生募集

回	開催日	内容
1	9月23日(金)	開講式 講演：子育てを楽しもう！～幼稚園教師の経験から～
2	10月1日(土)	おもちゃの選び方・片付け方
3	10月18日(火)	話してすっきり！育児の悩みを解決しよう
4	10月25日(火)	“いざ”という時のための救命救急講座
5	11月4日(金)	親子で楽しく運動あそび！ 閉講式

時間 午前10時～11時30分

ところ 生涯学習センター

対象 市内在住の3～5歳の子どもの保護者で全日程参加できる人

定員 30人※応募多数時抽選

費用 無料

託児 満1歳以上(9月23日時点)の未就学児※子ども1人につき、おやつ代400円(4回分)第5回は親子で受講のため託児はありません。

持ち物 筆記用具、第5回のみ…タオル、飲み物

服装 第4回は動きやすい服装、第5回は親子とも運動できる服装と室内用運動靴

申込み 9月13日(火)【必着】までに、はがきまたはFAXで、郵便番号、住所、氏名、電話番号、託児を希望する子どもの名前(ふりがな)、生年月日、性別、「幼児期の家庭教育セミナー受講希望」と記入し、生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38、FAX983-0870)※電子申請可

●セミナー開催日の託児サポーター同時募集

とき 9月23日(金)午前9時30分～正午、10月1日(土)、18日(火)、25日(火)午前9時45分～11時45分

ところ 生涯学習センター

内容 満1歳(9月23日時点)以上の未就学児の託児

対象 市内在住の幼稚園教諭、保育士などの有資格者

定員 若干名※謝礼有り

申込み 9月13日(火)【必着】までに、はがきまたはFAXで、郵便番号、住所、氏名、電話番号、年齢、資格の名称と「幼児期の家庭教育セミナー託児サポーター希望」と記入し、生涯学習課(〒411-0035大宮町1-8-38、FAX983-0870)※電子申請可

問合せ 生涯学習課 (☎ 983 - 0881)

みんなで楽しむLEFA音楽コンサート

とき 9月25日(日)開場午後1時30分、開演午後2時
ところ 中郷文化プラザ2階多目的ホール

出演者 トランペット：麻生康平さん(東京音楽大学生)※入場無料、申し込み不要、コンサート終了後、中学・高校生対象の無料ミニレッスンがあります。楽器を持って来てください。

問合せ 中郷文化プラザ (☎ 982 - 5100)

クリスマスローズを育てて花を咲かせましょう ～初級コース～

とき 10月1日(土)午前10時～11時30分

ところ 坂公民館調理室前

内容 クリスマスローズの苗の植え付けをし、花を咲かせるまでの管理方法を学びます。

対象 市内在住、在勤の人

定員 10人※応募多数時抽選

費用 1,000円(苗3本、鉢、土代金)

持ち物 移植ごて、軍手、持ち帰り用の入れ物

申込み・問合せ 9月16日(金)午後5時までに、直接または電話で坂公民館(☎ 972 - 6676)

三島の歴史を見て来た巨木を巡るバスツアー

駒形諏訪神社(大カシ)ほか5カ所を巡ります。

とき 9月24日(土)午前9時～午後0時30分※午前8時50分に錦田公民館集合

内容 三島と近隣の銘木、巨樹めぐり&木に関する話題、クイズなど

対象 小学校5年生以上※無料

定員 30人※応募多数時抽選、結果ははがきで連絡

持ち物 筆記用具、飲み物、歩きやすい服装・靴など

申込み 9月12日(月)までに、はがきに氏名、住所、年齢、電話番号を錦田公民館(〒411-0801谷田973-1)

問合せ 錦田公民館 (☎ 973 - 0308)



第10回「音のパレット」

とき 9月24日(土)開場午後1時、開演午後1時30分～2時30分

ところ 北上文化プラザ多目的ホール

内容 ピアノトリオ

出演 バイオリン：酒井静香さん、チェロ：土山如之さん、ピアノ：栗田樹さん

曲目 主よ人の望みの喜びよ（バッハ）、チャールダシュ（モンティ）ほか※当日、直接会場へ。

問合せ 北上文化プラザ（☎987 - 5950）

キャンプ場一般開放（デイキャンプ）

とき 9月10日(土)～10月30日(日)の間の土曜、日曜日および祝日午前10時～午後4時※9月24日(土)・25日(日)は利用不可

ところ 箱根の里キャンプ場（ファミリー一般サイト4区画）

対象 日帰りキャンプができる家族・グループ（中学生以下は保護者同伴）

費用 1人20円（市外の方は50円）

申込み・問合せ 利用希望日の10日前までに箱根の里（☎985 - 2131）

プラネタリウム一般公開

とき 9月11日(日)午前10時30分からと午後2時からの1日2回（1回40分程度）

ところ 箱根の里自然の家

内容 夏の星座と天文現象

定員・費用 各79人・1人50円（市外の方は100円）

申込み・問合せ 見学日の前日までに箱根の里（☎985 - 2131）

文化のひろば

第4回資産運用セミナー

とき 9月21日(水)受付午後1時30分、開講午後2時

ところ 市民文化会館大会議室


内容 投資の基礎知識、世界経済の見通しと投資戦略

講師 鶴沢圭之さん（三菱UFJ国際投信株式会社）、坂本勝さん（静銀ティーエム証券株式会社）

定員・費用 先着50人・無料

問合せ・申込み 市民文化会館（☎976 - 4455）

市制75周年・文化会館開館25周年記念 市民参加型3世代コンサート みしま音楽の日



とき 11月13日(日)開場正午、開演午後1時

ところ 市民文化会館大ホール


内容 第1部：アンサンブル、第2部：コンチェルト、第3部：オーケストラと吹奏楽・合唱の共演

入場料 全席自由（消費税込）一般1,000円、高校生以下500円、小学生以下無料※未就学児入場可▶一般発売：9月10日(土)午前9時から市民文化会館で販売開始▶電話予約は同日午後1時から市民文化会館で受付

問合せ 市民文化会館（☎976 - 4455）

※市民文化会館には駐車場はありません。公共交通機関または近隣の有料駐車場をご利用ください。

日伊外交関係樹立150周年記念 ～ジャコモ・プッチーニの世界～ イタリアンガラコンサート



とき 12月21日(水)開場午後6時、開演午後6時30分

ところ 市民文化会館大ホール

内容 オペラと弦楽四重奏

出演 ソプラノ：サラ・カッペッリーニ・マッジョーレさん、小川里見さん、テノール：アレッサンドロ・ファントーニさん、バリトン：月野進さん、ピアノ：サンドロ・イーヴォ・バルトリさん、バイオリン：デブラ・ファストさん、弦楽四重奏：プッチーニフェスティバル財団

入場料 全席指定（消費税込）S席8,000円、A席4,000円※未就学児入場不可▶一般発売：9月11日(日)午前9時から市

市民文化会館で販売開始▶電話予約は同日午後1時から市民文化会館で受付

出演者▶



問合せ 市民文化会館（☎976 - 4455）

イベントいっぱい!

秋の楽寿園に出かけませんか

●水石展

とき 9月17日(出)～19日(月・祝) 午前9時～午後4時30分

ところ 園内展示場

内容 愛好家の集めた銘石の展示、相談および即売

●初開催! 楽寿園オクトーバーフェスト ～伊豆クラフトビールフェス～

とき 9月18日(日)午前10時～午後5時(入園午後4時30分まで)

内容 地元ミュージシャンによる生演奏を聴きながら、伊豆のクラフトビール6種類を飲み



比べ(オラッチェ、伊豆の国ビール、ベアードビール、伊豆高原ビール、宇佐美ビール、サムライサーファービール)伊豆の旨いもの(ソーセージ、鹿肉、イノシシ肉、さんまなど)の販売

▲ビールイメージ

●秋の動物ふれあい広場

9月20日(火)～26日(月)は、動物愛護週間です。この機会に動物とふれあってみませんか。

とき 9月22日(木・祝) 午前10時～午後3時30分

ところ 園内どうぶつふれあい広場

内容 ミニチュアホース、カピバラ、うさぎ、モルモットなどの小動物とふれあいます。※動物の体調により変更する場合があります。



動物ふれあい広場の様子▶

●愛鷹山草会秋の展示

とき 9月24日(出)・25日(日)午前9時～午後4時30分

ところ 園内展示場

内容 寄せ植え鉢の展示、山野草の苗の即売など
問合せ 楽寿園 (☎ 975 - 2570)

9月19日(月・祝)は敬老の日

平成28年度敬老標語コンクール最優秀・優秀作品

市内の小中学生6,666人から、素敵な作品が寄せられました。最優秀賞・優秀賞8点をご紹介します。

小学生の部

●最優秀賞

大宮雅貴(佐野小6) とうさんも この手でだっこ されたかな

●優秀賞

小野喜那奈(南小2) そっくりと 言われたじいじ うれしそう

湯浅理央(北小5) スマホより ものしりはかせ おじいちゃん

浅賀佑奈(山田小3) つかれたら やってあげるね かたたたき

中学生の部

●最優秀賞

川口嵐丸(北中3) 叱られて 気づく我が身 祖父の愛

●優秀賞

酒井麻琴(北上中2) 手のしわは 経験苦勞を 積んだ数

奥村望(北上中3) 「行ってきます」 祖父母の笑顔に 見守られ

秋元聡(山田中2) 目分量 祖母の料理が 身にしみる

問合せ 長寿介護課 (☎ 983 - 2609)

図書館

●9月の休館日

5日(月)、12日(月)、20日(火)、26日(月)、30日(金)

中郷分館9月のおはなし会

とき ▶ 3～5歳程度: 7日(水)、14日(水)、21日(水)、
28日(水)午後4時～4時30分

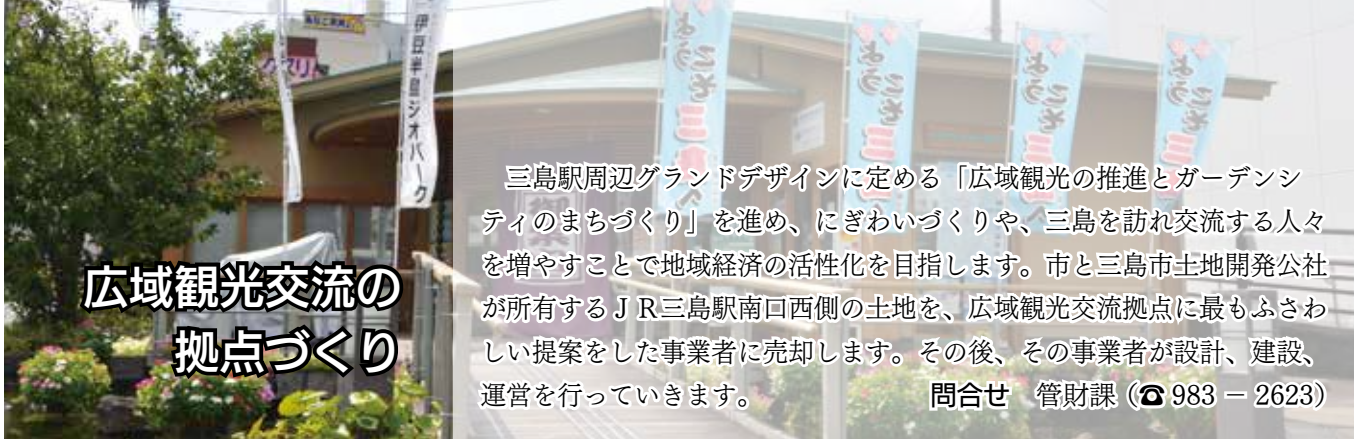
ところ 中郷分館おはなしコーナー※直接会場へどうぞ

問合せ 図書館 (☎ 983 - 0880)、中郷分館 (☎ 982 - 5102)

本館9月のおはなし会

とき ▶ 2～3歳: 7日(水)、14日(水)、21日(水)、28日
(水)午前10時30分～10時50分 ▶ 4歳以上: 18日
(日)午前10時30分～11時

ところ 児童おはなしコーナー※直接会場へどうぞ



広域観光交流の 拠点づくり

三島駅周辺グランドデザインに定める「広域観光の推進とガーデンシティのまちづくり」を進め、にぎわいづくりや、三島を訪れ交流する人々を増やすことで地域経済の活性化を目指します。市と三島市土地開発公社が所有するJR三島駅南口西側の土地を、広域観光交流拠点に最もふさわしい提案をした事業者に売却します。その後、その事業者が設計、建設、運営を行っていきます。

問合せ 管財課 (☎ 983 - 2623)

▲現在の総合観光案内所

●事業化の背景

JR三島駅周辺は、県東部地域の交通の要として、伊豆半島、富士、箱根など広域観光の起点としての役割を担ってきました。近年の外国人観光客需要の増大と2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を契機に、その重要性はより増しています。また、市の持続的な発展に向け、新たなにぎわいと雇用を生み出し、「稼ぐ力」を向上させていきます。

●事業者募集の概要

土地を取得し、ホテルを核とした拠点施設を建設、運営する事業者を公募します（公有地を売却）。

事業名称 三島駅南口広域観光交流拠点整備事業

募集方法 提案協議による。市と三島市土地開発公社

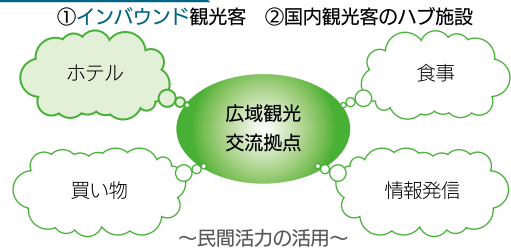
が定める募集要項に基づき、事業者が事業計画を提案。市は、有識者などからなる審査会を設置。審査会の評価を踏まえ、事業者を決定し、結果を公表。

最低売却価格 土地の用途変更を前提とした不動産鑑定価格以上

●提案に関する主な条件

- ▶ 「三島駅周辺グランドデザイン」と整合した事業計画とすること。
- ▶ ホテルを核とした施設を建設すること。
- ▶ 地元特産品の飲食、販売店など「にぎわいの創出」「地域活性化」に資する施設を導入すること。
- ▶ 三島市、富士・箱根・伊豆など広域観光の情報発信に関する取り組みを提案すること。
- ▶ 楽寿園や市街地のせせらぎと調和した、市の玄関口にふさわしい良質な都市景観を創出すること。
- ▶ ホテルの敷地内に「ガーデンシティみしま」にふさわしい「水の仕掛け」などの施設を導入すること。
- ▶ 三島駅前地区地下水等環境影響調査報告書（平成7年2月報告）を踏まえ、湧水の保全に配慮した施設計画および建築計画とすること。

戦略ターゲット



▲開発コンセプトイメージ

■対象となる場所

所在地	地目	実測面積	所有者	その他
一番町2606番2のうち外1筆	雑種地、宅地	3,404㎡	三島市、三島市土地開発公社	現状有姿引き渡し

※整備に伴う移転などについて

- ▶ 総合観光案内所…JR三島駅構内に移転
- ▶ 観光トイレ…三島駅南口東街区に移転
- ▶ 駐輪場…売却対象外の西街区残地に再整備

●募集から決定までの予定

- ▶ 8月25日(木)…募集要項公表※市ホームページに掲載
- ▶ 9月5日(月)…事業者への説明会
- ▶ 11月11日(金)～18日(金)…応募書類の受け付け
- ▶ 11月下旬～12月上旬…審査会による事業者ヒアリング
- ▶ 12月上旬～中旬…審査結果公表（最優秀提案者名、全応募者の評価など）
- ▶ 12月下旬まで…最優秀提案者との協議・調整
- ▶ 平成29年1月中旬…基本協定締結（事業者決定）

●募集要項の配布

11月10日(木)（土曜・日曜日・祝日を除く）までの午前8時30分～午後5時に、管財課へ。

地域を知り、強い絆で災害に備える

いつ起こるかわからない災害。「ヒトゴト」「ヒトマカセ」から「ジブンゴト」へ。

熊本地震の甚大な被害

平成28年(2016)4月14日(木)午後9時26分以降に発生した熊本県を中心とする一連の地震活動を気象庁は、熊本地震と命名しました。

この地震では、深さ約10kmでマグニチュード7.3の地震が発生し、最大震度7を観測しました。その後も、最大震度5弱を超える余震が度重なり、被災者は不安な日々を過ごしました。現在も1,000人を超える人が避難所で生活を続けています。

熊本地震による災害が原因となった被災は死者90人、重軽傷者(分類未確定者含む)2,314人。また、住宅被害は一部損壊から全壊を含め、計164,751棟となっています(平成28年8月21日午後1時30分発表:熊本県災害対策本部)。

被災地支援のため、7月上旬までに三島市からも13人の職員を静岡県の実地支援本部がある熊本県嘉島町に派遣しました。

嘉島町は、最大震度6強の地震に見舞われ、死者3人、災害関連死1人、住家被害として一部損壊から全壊を併せて2,400棟を超える被害を受け、6月4日の時点で369人が避難生活を送り、現在も49人が指定避難場所で過ごしています。(平成28年熊本地震嘉島町災害対策本部対応状況8月23日報)。

※被害状況は現段階の速報値



熊本地震の教訓を生かすために

九州地方では、これまでに大きな地震がなかったことから、地震に対する備えの意識が薄かったと言われています。災害は、いつ起こるかわかりません。皆さんは十分な備えをしていますか。

今回の特集では、当市から派遣した職員の声を紹介し、実際の災害時に必要なことをお伝えします。

問合せ 危機管理課 (☎983-2650)

写真の説明 ①屋根瓦などが崩れた熊本城大天守②嘉島町民体育館(パーテーション設置前)③南阿蘇の山崩れ④棚の中の物が飛び出し、床に散乱⑤原型をとどめない倒壊した木造住宅(④⑤最大震度6強の嘉島町)

三島市長 豊岡武士

熊本地震の教訓「備えあれば憂いなし」を実践

4月に発生した熊本地震でお亡くなりになられた皆様のご冥福をお祈りいたしますとともに、被災された多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。皆様からお預かりした350万円余りの義援金を送金しました。ご協力に感謝します。

地震を止めることはできませんが、震災をくい止めることはできるはずです。「命が一番」。平常時から、家屋の耐震補強や食糧備蓄、自主防災活動に参加するなど、助け合い災害に強い地域づくりを進めましょう。





自分の住む場所だけは大丈夫!?

昭和 51 年に東海地震説が発表されて以来、現在まで、必ず来ると言われ続けている東海地震。県内においては、大きな地震が起きていないことから、「しばらく来ないのではないか」と安心していませんか。しかし、災害時に決め手となるのは、日ごろからの備えです。まずは、自分の住む地域の被害想定を知ってください。

県では、東海地震を含む駿河トラフ・南海トラフ沿いの地震の連動発生も視野にいれ、平成 25 年に地震被害を一定の条件にあてはめた市町単位での被害想定を公表しました。

三島市の最大被害想定は右表のとおりです。

【三島市の地震・津波による最大の被害】

区分	駿河トラフ・南海トラフ	相模トラフ
地震動 (市内)	震度 6 弱 54.6km ² (89%) 震度 5 強 6.8km ² (11%)	震度 6 強 42.6km ² (69%) 震度 6 弱 13.8km ² (23%) 震度 5 強 5.0km ² (8%)
津波	市内に浸水の可能性はない	
全壊・焼失棟数	市内約 200 棟	市内約 2,700 棟
死者数	市内 5 人未満	市内約 20 人

【三島市の地震による最大の被害】

人間	立ってられず、這わないと動くことができない。
屋内状況	固定していない重たい家具はほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。
屋外状況	多くの建物で壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。

被災地での経験を三島の未来へつなぐ

熊本へ派遣した市職員の声

被災地支援のため、7月上旬までに市から派遣した13人の職員のうち、震災直後に派遣した第3陣職員、震災から3カ月後に派遣した第13陣職員を紹介します。



金子勝義技師（浄化センター）

平成28年熊本地震嘉島町第3陣（5月1日～7日）



山本希主事（資産税課）

平成28年熊本地震嘉島町第13陣（7月7日～15日）

自主防災組織が地域を守る

現地調査で被災者から話しかけられることもあり、その時は少しでも被災者の気持ちを和らげるようにと相手に向き合い耳を傾けることを心がけていました。

支援先には自主防災組織がないようで、避難所運営は苦労しているようでした。職員や支援者だけで解決することは難しく、自助・共助・公助が上手く機能することが重要だと感じました。各場面で女性でしか果たせないことがたくさんあることに気づきました。

また震災直後の状況を乗り越えるために強いリーダーシップが必要だと感じました。遠い三島の地から、復興が少しでも早く進むことを祈っています。

金子技師撮影 ①家屋被害調査は危険と隣り合わせ②避難所運営では、状況に応じ変化する要望への柔軟な判断力が必要

この経験を多くの人に伝える

7月末の避難所閉鎖に向けて、作業を進めていく中で、仮設住宅の鍵を受け取った後も避難所にいる世帯が目立つなど、避難所閉鎖の難しさを感じました。

「食べる」「寝る」などの被災直後に直面する『生きる』ためのこと以外に、その後の町民の『暮らし』を復興するため、中長期に渡り継続できる仕組みを考えておくことも今からできる対策だと感じました。

現地に行くことで、悲しくなるような場面も含めて多くのことを感じました。今後も、熊本への支援を継続していくとともに、自分たちの地域の防災意識を高めていきたいと思います。

山本主事撮影 ③地割れが起こり地下水が染み出している公園 ④特に被害の大きかった隣接する益城町役場南側付近

自主防災組織のチカラ

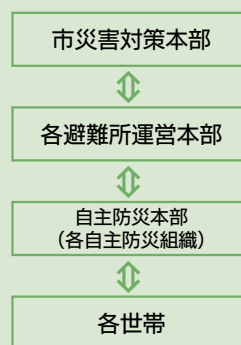
災害時、市では一人一人への個別対応は困難です。救援物資などは、市災害対策本部から各避難所運営本部、自治会の各自主防災本部を経由し、在宅避難者へ届きます。自主防災組織が市と世帯をつなぐ重要な役割を担っています。



▲マンションならではの避難訓練の様子

在宅避難者への対応

発災後、市では在宅避難者の状況を把握できません。各自主防災本部で把握し、避難所運営本部から市災害対策本部が報告を受け、初めて支援ができます。そのため、自主防災組織と避難所運営本部の連携が重要になります。



※自主防災組織は隣近所の人が集まり、防災活動に取り組むための組織。市内のすべての自治会がその機能を担っています。

災害時、日ごろの訓練の積み重ねがチカラに

過去の大震災の教訓から、災害時に市でできることには限度があります。「自らの命は自ら守る」「自らの地域は皆で守る」ため、地域の防災訓練などに参加し、災害に強いコミュニティを作りあげてください。



▲独自のプログラムを実施する北上小学校区の防災訓練は県内でも珍しい

北上小学校区の防災訓練

災害時、物資がすぐ届くとは限りません。北上小学校区では、各世帯1合の米を持って避難するよう呼びかけています。災害時に実践できるよう防災訓練でも参加者は米を持参し、炊き出しを行いました。訓練時から繰り返し行うことで、実際の行動につながります。

日ごろの備えが分かれ道に

災害時の備えについて、何をしたらよいかわからない人も少なくありません。日ごろの備えについて、防災指導員に聞きました。

備えは人任せではできません。近年の震災では、家具の固定をしていれば、発災後、避難所生活ではなく、自宅で過ごすことができる人が数多くいました。そのため、家具の固定と家の耐震性を高めることが重要です。

また、発災後は物資の滞りなどから、1週間は自力で過ごす必要があります。食料やトイレ用品の

備蓄などをしてください。

まずは、できることから始めてください。それが積み重なって、備えになります。

高木美枝子さん
(平成27年度
防災指導員代表)



災害図上訓練講師、避難所開設訓練での指導などを実施

できることから始めましょう

防災に関する情報は、市ホームページ「地震・防災情報」をご覧ください。

水・食料・生活用品の備蓄

飲料水（大人1人1日3ℓが目安）や食料は、ローリングストック法（※）を活用し、7日間分を備蓄してください。

災害時には、水洗トイレが機能しなくなることがあるので、トイレ用品も必ず備蓄してください。

家具の固定

市では、タンスなどの家具固定器具の取り付けが自力では困難な高齢者世帯などを対象に、家具転倒防止器具の取り付けにかかる費用（5品まで）を負担する「家具転倒防止事業」を実施しています。詳細は、危機管理課（☎983-2650）。

※缶詰など賞味期限6カ月以上の食品を多めに買い、食べたらずいし備蓄する方法

建物の耐震化

木造住宅の耐震補強支援

昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅は、無料の耐震診断が受けられます。倒壊の危険性がある場合には、補強工事に対する補助制度があります。

ブロック塀等耐震改修補助事業

地震発生時に倒壊し、人々に被害を与える危険性のある、道路に面するブロック塀などを撤去する経費について一部補助します。また、地域防災計画で設定している緊急輸送路、避難路または避難地などに面するブロック塀などを、安全なものに改善する場合に補助します。

耐震シェルター整備事業

65歳以上の人のみが居住する住宅や、身体に障がいがある人（障がい程度1級、2級）などが居住する住宅で、昭和56年5月31日以前に着工された木造住宅の1階部分に耐震シェルターを設置する場合に、補助します。

移住・子育て・耐震リフォーム事業

住宅の耐久性や安全性を高めることなどを目的としたリフォーム工事の経費の一部を補助します。※県外から移住する若い世帯、子育て世帯、耐震付帯などで補助額が変わります。

補助制度の注意点

- ▶事前に申請が必要です。
- ▶いずれの事業も補助限度額があります。
- ▶工事着手後の申請はできません。
- ▶対象工事や補助限度額など詳細は、リフォーム事業については三島住まい推進室（☎983-2750）、それ以外は建築住宅課（☎983-2644）へ。

水道の将来を 考える



今回は、三島市の上水道の水源と水道管について、水道課梅原宏副技監に話を聞きました。

三島市の水源

——三島市で飲まれている水は、どこから来る水なのでしょう。

市の上水道は、裾野市にあり市が所有する伊豆島田浄水場と、清水町にあり県企業局が所有する駿豆水道の2つの水源から、市内に供給しています。前者は浄水場に井戸を設置し、地下60mからくみ上げています。後者は清水町の柿田川湧水を水源としています。どちらも富士山へ降った雨や雪が、長い年月をかけて地下水として到達したものです。



▲水道課・梅原宏副技監

——富士山の恵みというわけですね。1日どれくらいの量が供給されているのですか。

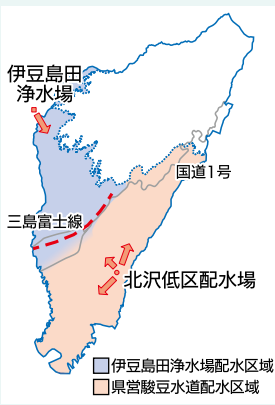
2つの水源から市内への平成27年の1日の平均配水量は、合計4万1千788m³です。この量は500mlのペットボトルに換算すると、8千万本を超える本数分に相当します。

——そんな量のペットボトルを見ることがないので、イメージがわかりませんが、とても多いんですね。

地域による水源の違い

——それぞれの水源の水は、どの地域に供給されているのですか。

水源別の市内の供給区域は図のとおりです。各々の水源の配水区域は、おおむね国道1号と主要地方道三島富士線の北側区域が伊豆島田浄水場の水を、南側区域と錦田・坂地区が駿豆水道の水を供給しています。この境界線付近は、



どちらの水も混ざって供給されています。

水が家庭に届けられるまで

——水はどのように水源から家庭へ届けられているのですか。

両水源から市内の各世帯・事業所などへお届けするため、平成28年3月末時点で送水管（※1）と配水管（※2）が合計392km整備されています。この距離は東海道新幹線に置き換えると、三島駅から京都駅までに相当します。

※1 浄水場から配水場（タンク）へ配水する大口径の管

※2 配水場から各家庭・事業所などへ配水する管

——前回、水道管路が老朽化しているという話でしたが。

現在、「三島市水道ビジョン（改定版）」に基づき、配水場など主要施設の耐震化のほか、口径が50cmを超える基幹管路の耐震化や漏水、さびの混入である

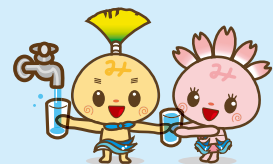
赤水の対策を中心
に、老朽管の更新を進めて
います。



▲伊豆島田浄水場

水道事業説明会を開催します

とき	ところ
9月16日(金)	錦田公民館
9月23日(金)	社会福祉会館※市営中央駐車場をご利用ください。
9月27日(火)	北上文化プラザ
9月30日(金)	中郷文化プラザ
各日午後7時～8時 ※申し込み不要、直接会場へ。 いずれも内容は同じです。	



内容 市の水道事業の歴史、経営や施設の状況など※なるべく公共交通機関をご利用ください。

幸原簡易水道をご利用の皆さんへ

広報みしま8月1日号に掲載したとおり、幸原簡易水道を市の上水道に統合します。料金の支払い先が変わりますので、ご確認ください。

検針 偶数月の1～5日ごろ

請求 12月検針分（10・11月利用分）より三島市からの請求になります。

※すでに対象世帯には、統合に関する説明書を配布しています。そのほかに不明点がありましたら、水道課までお問い合わせください。

今回は、市の水道事業の経営状況について、広報みしま10月1日号に掲載します。
問合せ 水道課（☎98332657）

英雄危機一髪!! 一頼朝奮闘伝説一

鎌倉幕府が編さんした歴史書『吾妻鏡』によれば、のちに伊東祐親は富士川の戦いで敗れて頼朝に囚われ、頼朝から恩赦があったにもかかわらず、以前の行いを恥じると言い残し自害したそうです。

郷土資料館で九月二十二日(木・祝)まで開催の企画展「源頼朝と伊豆」に関連して、前回に引き続き頼朝伝説の地を紹介します。

前回は、頼朝の休憩にまつわる伝説をご紹介しました。今回は、三嶋大社参詣の途上で起こったとされる、頼朝の「危機一髪」伝説をご紹介します。

頼朝の伝承は伊豆一円に広く残されており、伊東市には若き日の頼朝の悲恋と命の危機が伝えられています。『曾我物語』によると、

頼朝は伊東を治めていた豪族・伊東祐親の娘、八重姫と恋仲になり、千鶴という男の子が生まれましました。しかし流人である頼朝と娘の結婚を認めなかった祐親によって、八重姫は他家へ嫁がされ、千鶴も殺害されてしまいました。頼朝も祐親に命を狙われますが、祐親の子・祐清が頼朝に父の殺害計画を密告したため、伊豆山神社に逃げて危機を脱しました。

三島市内にも、頼朝が三嶋大社参詣の途上でも危機に見舞われたという伝承があることを、広報みしま七月一日号の本欄で紹介しました(手無地藏堂、妻塚観音堂)。

さらに頼朝は三嶋大社の境内でも、「危機一髪」伝説を残しています。頼朝が大社へ参詣したある日、背後に怪物が現れたため切りつけたところ、あとには刀傷を負った牛のような形の石が残っていた、という伝承があります。この石が、社務所前の牛石です。

帰路についても頼朝の奮闘は続きます。ある夜の大神参詣の帰り道、現在の函南町問宮のあたりで大雨に遭いました。狩野川まで来ましたが橋が流され困っていたところ、一本の丸太が流れ着いたといわれています。そこで念仏を唱えながら急ぎ丸太を渡って向こう岸までたどり着き、振り返ると丸太は大蛇となって濁流を流れていった、という伝承があります。この伝承

は、来光川に架かる国道一三六号の蛇ヶ橋(写真)にまつわるものです。物の怪から暗殺者まで、頼朝の伊豆生活には危機が満載です。これだけ奮闘しては、いかに頼朝といえど、休憩をはさみたくなるのもわかる気がしますね。

頼朝にまつわる史跡・伝承は、郷土資料館で開催中の企画展「源頼朝と伊豆―史跡と伝承―」でもたっぷりご紹介しています。迫力ある浮世絵、市内に伝わる頼朝像、当時の生活が垣間見える出土遺物など、関連資料も合わせて展示しています。

郷土資料館で史跡・伝承に触れ、ゆつたりとした時間をお過ごしください。お待ちしております。

郷土資料館で史跡・伝承に触れ、ゆつたりとした時間をお過ごしください。お待ちしております。

郷土資料館で史跡・伝承に触れ、ゆつたりとした時間をお過ごしください。お待ちしております。



三島の村名⑧

鶴喰―その一―

(中郷地区)

この珍しい名前の集落は国道一号の南、御殿川中流域にあります。古老の話では、源頼朝がここへ来たとき、たくさんの鶴が餌を取っていたのを見て名付けられたとのことでした。

古くは青木、新谷、八反畑、藤代町を含めた広い範囲が鶴喰郷と呼ばれ、青木御嶽神社の古い棟札にも「鶴喰郷青木」と記されています。建武元年(一三三四)足利尊氏の文書に「鶴喰」の文字が見え、三嶋大社領であったことがわかります(三嶋大社文書)。

源氏とは縁の深い土地柄で、八幡神社が祀られており、毎月十四日の夜は婦人や老人が集い「おこもり」を行っていました。また、臨済宗周福寺は、源頼朝がまどろみの松の下の草堂を、鎌倉時代初期に鶴喰へ移したものと伝えられています。

戦前は十二軒と小さな農村集落でしたが、近年は住宅地が造成され、急激に人口が増加しています。



▲八幡神社(鶴喰)

▲写真：現在の蛇ヶ橋



地元のチームを地域みんなで盛り上げよう

～頑張れ東レアローズ！頑張れアスクラロ沼津！～

県東部地域には、Vリーグ優勝を目指すバレーボールの東レアローズ、J3への昇格を目指し奮闘しているサッカーのアスクラロ沼津、「地元の宝」ともいふべき2つのチームがあります。

アスクラロ沼津の試合予定

とき	ところ	対戦相手
9月10日(出)	愛鷹広域公園多目的競技場(沼津市)	Honda FC
10月16日(日)	富士総合運動公園陸上競技場(富士市)	東京武蔵野シティFC
10月30日(日)	愛鷹広域公園多目的競技場(沼津市)	ヴァンラーレ八戸
11月13日(日)	愛鷹広域公園多目的競技場(沼津市)	ファジアーノ岡山ネクスト

東レアローズの試合予定

とき	ところ	対戦相手
11月19日(出)	このはなアリーナ(静岡市)	JTサンダーズ
11月20日(日)	このはなアリーナ(静岡市)	堺ブレイザーズ
11月27日(日)	三島市民体育館(三島市)	豊田合成トレフェルサ

※今後、両試合観戦チケットの半券を使った各種サービスやスポーツパルの開催を予定しています。

問合せ 商工観光課 ☎983-2766



有田高治さん・京子さん(泉町・67歳)

ぼくのおじいちゃんとおばあちゃん、毎日元気に、笑顔でいてくれるおじいちゃんとおばあちゃんを絶対に甲子園に連れていきたいです。それまでラーメン屋さんを続けてね。

これから元気いっぱいのおじいちゃんおばあちゃんできてね。

ぼくは、毎日元気に、笑顔でいてくれるおじいちゃんとおばあちゃんを絶対に甲子園に連れていきたいです。それまでラーメン屋さんを続けてね。

野球の応援に来てくれます。

家に来ると一緒に野球の練習をしてくれたり、将棋や歴史の話をしてくれて、すごく楽しいです。

ぼくは、毎日元気に、笑顔でいてくれるおじいちゃんとおばあちゃんを絶対に甲子園に連れていきたいです。それまでラーメン屋さんを続けてね。



前田 慧仁

北上小6年

市の人口 111,616人 男 54,610人 女 57,006人 世帯数 48,542 (平成28年7月31日現在)
(前月比) (+73) (+55) (+18) (+38)

三島市役所(代表) ☎055-975-3111
公式ウェブサイト <http://www.city.mishima.shizuoka.jp/>
公式フェイスブック <https://www.facebook.com/mishimacity>

